

令和7年度

教育課程



長崎県立ろう学校

高等部

令和7年度 高等部本科・専攻科実施 教育課程

長崎県立ろう学校

I 課程

○ 総合デザイン科

教科	科目	学年			専攻科	
		1年	2年	3年	1年	2年
国語	現代の国語	2	2			
	言語文化	2	2			
	論理国語			3		
地歴	地理総合	2			3	3
	歴史総合	2				
公民	現代社会					
数学	数学I	4	2			
	数学A		1	2		
	数学II				3	3
理科	科学と人間生活	3				
	化学基礎		2			
	生物基礎			2		
保健体育	体育	2	2	3	2	2
	保健	1	1			
芸術	美術I	2				
外国語	英語コミュニケーションI	3	1	1		
	論理・表現I		1		1	
家庭情報	英語会話					1
	家庭基礎	2				
共通科目計	情報I	1	1	1		
	共通科目計	26	17	14	11	9
*専門学科科目計		0	11	14	18	20
	教科計	26	28	28	29	29
総合的な探究の時間		2				
自立活動		2	2	2	2	2
単位数合計		30	30	30	31	31
特別活動(LHR)		1	1	1	1	1
週当たり総授業時数		31	31	31	32	32

※「総合的な探究の時間」の1単位分を「課題研究」で代替する。

○ 理 容 科

教科	科目	学年			専攻科	
		1年	2年	3年	1年	2年
国語	現代の国語	2	2			
	言語文化	2	2			
	論理国語			3		
地歴	地理総合	2			2	3
	歴史総合	2				
公民	現代社会					3
数学	数学I	4	2			
	数学A			2		
	数学II				2	3
理科	科学と人間生活	3				
	化学基礎		2			
	生物基礎			2		
保健体育	体育	2	2	3	2	2
	保健	1	1			
芸術	美術I	2				
外国語	英語コミュニケーションI	3	1			
	論理・表現I					
家庭情報	英語会話					2
	家庭基礎	2				
共通科目計	情報I	1	1	1		
	共通科目計	26	15	9	6	13
*専門学科科目計		0	13	19	23	16
	教科計	26	28	28	29	29
総合的な探究の時間		2				
自立活動		2	2	2	2	2
単位数合計		30	30	30	31	31
特別活動(LHR)		1	1	1	1	1
週当たり総授業時数		31	31	31	32	32

※「総合的な探究の時間」の1単位分を「課題研究」で代替する。

<*専門学科の各教科・科目>

○ 総合デザイン科セラミックコース

教科	科目	学年			専攻科	
		1年	2年	3年	1年	2年
工業	課題研究			2	1	
	セラミック実習		6	9	9	12
	セラミック製図		1	1	1	1
	セラミック化学		1	1		
	セラミック工業		1	1	1	1
#情報	#情報処理演習I				4	
	#情報処理演習II					4
#総合デザイン	#総合デザイン基礎		2			
	#キャリアデザインI				2	
	#キャリアデザインII					2
合計		0	11	14	18	20

※「課題研究」のうち1単位を「総合的な探究の時間」に替える。
※教科・科目名の前に#があるものは学校設定教科・科目

○ 総合デザイン科インテリアコース

教科	科目	学年			専攻科	
		1年	2年	3年	1年	2年
工業	課題研究			2	1	
	インテリア実習		6	9	9	11
	インテリア製図		2	2	1	2
	インテリア計画				1	1
	インテリア実習生産		1	1		
#情報	#情報処理演習I				4	
	#情報処理演習II					4
#総合デザイン	#総合デザイン基礎		2			
	#キャリアデザインI				2	
	#キャリアデザインII					2
合計		0	11	14	18	20

※「課題研究」のうち1単位を「総合的な探究の時間」に替える。
※教科・科目名の前に#があるものは学校設定教科・科目

○ 総合デザイン科ライフデザインコース

教科	科目	学年			専攻科	
		1年	2年	3年	1年	2年
家庭	課題研究			2	1	2
	子どもの発達と保育					1
	保育基礎				1	
	生活と福祉		1	1		
	服飾文化		1	1		
	ファッション造形基礎		7	5		
	ファッション造形			5	10	11
	服飾手芸		1			
#情報	#情報処理演習I				4	
	#情報処理演習II					4
#総合デザイン	#総合デザイン基礎		2			
	#キャリアデザインI				2	
	#キャリアデザインII					2
合計		0	11	14	18	20

※「課題研究」のうち1単位を「総合的な探究の時間」に替える。
※教科・科目名の前に#があるものは学校設定教科・科目

○ 理 容 科

教科	科目	学年			専攻科	
		1年	2年	3年	1年	2年
理容	関係法規・制度			1	1	
	衛生管理		1	2	2	
	保健		1	1	2	
	香粧品化学			1	2	
	文化論			1	1	
	理容技術理論		1	2	2	1
	運営管理				1	
	理容実習		10	10	10	9
	課題研究			1	1	2
	#情報	#情報処理演習				
#総合デザイン	#キャリアデザインI				1	
	#キャリアデザインII					2
合計		0	13	19	23	16

※「課題研究」のうち1単位を「総合的な探究の時間」に替える。
※教科・科目名の前に#があるものは学校設定教科・科目
※「選択科目」20単位以上（国9、社2、数6、英1、課研2 計20）

Ⅲ 課程

教科等名		国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	職業	家庭	外国語	情報	工業	家政	道徳	総合的な探究の時間	自立活動	特別活動	総計
本1	週当たり時間数	3.5	1.5	3.5	1.5	1		2	7	1	1	1			0.5	2	4.5	1	31
	年間授業時数	122.5	52.5	122.5	52.5	35		70	245	35	35	35			17.5	70	157.5	35	1,085
本2	週当たり時間数	2	1	2	1		1	2			1	1	12		0.5	2	4.5	1	31
	年間授業時数	70	35	70	35		35	70			35	35	420		17.5	70	157.5	35	1,085

教科	国語						地理歴史					
	現代の国語		言語文化		言語文化		地理総合		歴史総合			
教科書 月	新編現代の国語 大修館書店		新編言語文化 大修館書店		高等学校 地理総合 —世界を学び、地域をつくる— 第一学習社		高等学校 歴史総合 —過去との対話、つなぐ未来— 第一学習社					
4月 (3)	1	ことばをひらく 「変わる」ことを楽しもう (6)	1	ことばと出会う 漢字と仮名の使い分け (5)	第1編 地図や地理情報システムでとらえる現代世界 (18)	第1部 歴史の扉 (2)	第2部 近代化と私たち (30)	第1章 近代化と私たち ・清が東アジアに君臨した ・東アジアは成熟期をむかえた ・砂糖入り紅茶とキャラコに魅せられて ・国産化が世界をつくり変える ・人々の政府を自らつくる ・政治は国民のために ・自由主義とナショナリズムが広まった ・イギリスの影響が世界におよんだ ・イギリスに追いつき、追いこせ ・アメリカは内乱を経て国民統合をはたした ・ヨーロッパがもたらした衝撃 ・南アジア・東南アジアの落日 ・清と日本が開港をせまられた ・清と日本は外圧に対応した ・日本の国境・領土が定まった ・日本も立憲国家となった ・可能なら、惑星をも併合したい ・日本は、初の大規模な対外戦争をおこした ・日露戦争に世界が注目した ・韓国は植民地となり、清は倒れた ・糸がささえた産業革命 ・何のために学ぶのか				
5月 (3)	2	日本語を使いこなす ことばの使い分け (4)	2	2 詩歌の調べ 春のうた (4) 夏のうた (4)	・目的地への行き方 ・地球上の位置 ・世界の時差 ・世界地図の見方・使い方 ・地図から読み取る情報 ・デジタル化された地図 ・地理情報システムの活用 ・国家の領域と国境 ・日本の領域とさまざまな領土問題 ・国家を超えた結びつき ・交通機関の発達と縮小する世界 ・情報・通信で一体化する世界 ・拡大する世界の貿易と物流 ・グローバル化と人の移動による結びつき	第2編 国際理解と国際協力 (42)	第2章 国際秩序の変化や大衆化と私たち (22)					
6月 (4)	3	正しく書こう (3) 文を整え、文をつなぐ (4) 伝わるように話そう (4)	3	3 古文に親しむ 古文への招待 ・いろは歌・仮名遣い (1) 児のそら寝 (4)	・多様性に富んだ世界の人々との共生 ・持続可能な開発目標 (SDGs) ・地球的課題の地理的な側面 ・貧困問題 ・人口問題 ・食糧問題 ・持続可能な水の利用 ・健康・福祉問題 ・教育・ジェンダー問題 ・技術革新と持続可能な産業	・限りある資源 ・エネルギー問題 ・都市・居住問題 ・地球温暖化問題 ・陸地の環境問題 ・海洋の環境問題 ・世界の民族と民族問題 ・世界のさまざまな紛争 ・さまざまな対立の解決に向けて ・国際協力とパートナーシップ	・空前的繁栄の光と陰 ・大衆が世界を動かしはじめた ・恐慌の嵐が吹き荒れる ・大衆は新たな勢力に期待をかけた ・日本と中国の対立が深まった ・世界は戦争の道を歩みはじめた ・再び世界大戦が始まった ・戦争が終わった ・新しい世界秩序が築かれた ・日本は連合国に占領された ・冷戦の影響は東アジアにもおよんだ ・日本は新たな道を歩みはじめた					
7月 (2)	4	ことばを使いこなそう (4)	4	4 表現を味わう 水かまきり (6)	・「衣」から見る世界 ・「食」から見る世界 ▲ ・「住」から見る世界 ・暮らしを豊かにする産業 ・宗教と人々の暮らし ・暮らしを楽しむための文化	・世界初の社会主義国家が誕生した ・世界は国際協調を模索した ・第一次世界大戦がアジアにもたらしたもの ・朝鮮・中国の民衆が立ちあがった						
9月 (4)	5	わかりやすく説明する 説明のしかたをとらえよう (2) ナンバーワンか、オンリーワンか (6) 絵や写真を説明しよう (3)	5	5 ことばと出会う 季節の言葉と出会う (6)	・持続可能な水の利用 ・健康・福祉問題 ・教育・ジェンダー問題 ・技術革新と持続可能な産業	・朝鮮・中国の民衆が立ちあがった						
10月 (4)	6	料理レシピを書こう (3) ショートスピーチをしよう (3)	6	6 漢文に親しむ 訓読のきまり 格言 再読文字	・持続可能な水の利用 ・健康・福祉問題 ・教育・ジェンダー問題 ・技術革新と持続可能な産業	・空前の繁栄の光と陰 ・大衆が世界を動かしはじめた ・恐慌の嵐が吹き荒れる ・大衆は新たな勢力に期待をかけた ・日本と中国の対立が深まった ・世界は戦争の道を歩みはじめた ・再び世界大戦が始まった ・戦争が終わった ・新しい世界秩序が築かれた ・日本は連合国に占領された ・冷戦の影響は東アジアにもおよんだ ・日本は新たな道を歩みはじめた						
11月 (4)	7	聞き取りのレッスン (2) ミニインタビューをしよう (4) 聞き取ったことをまとめよう (4)	7	7 文化を見つめる 足し算の文化 (6)	・持続可能な水の利用 ・健康・福祉問題 ・教育・ジェンダー問題 ・技術革新と持続可能な産業	・空前の繁栄の光と陰 ・大衆が世界を動かしはじめた ・恐慌の嵐が吹き荒れる ・大衆は新たな勢力に期待をかけた ・日本と中国の対立が深まった ・世界は戦争の道を歩みはじめた ・再び世界大戦が始まった ・戦争が終わった ・新しい世界秩序が築かれた ・日本は連合国に占領された ・冷戦の影響は東アジアにもおよんだ ・日本は新たな道を歩みはじめた						
12月 (3)	8	聞き取ったことをまとめよう (4)	8	8 随筆を楽しむ 徒然草 ・高名の木登り 枕草子 ・うつくしきもの 用言の活用 (3)	・持続可能な水の利用 ・健康・福祉問題 ・教育・ジェンダー問題 ・技術革新と持続可能な産業	・空前の繁栄の光と陰 ・大衆が世界を動かしはじめた ・恐慌の嵐が吹き荒れる ・大衆は新たな勢力に期待をかけた ・日本と中国の対立が深まった ・世界は戦争の道を歩みはじめた ・再び世界大戦が始まった ・戦争が終わった ・新しい世界秩序が築かれた ・日本は連合国に占領された ・冷戦の影響は東アジアにもおよんだ ・日本は新たな道を歩みはじめた						
1月 (3)	9	論理を読み取る 論理の展開を読み取る (2) 水の東西 (6)	9	9 文化を見つめる ほどほどのデザイン (6)	・持続可能な水の利用 ・健康・福祉問題 ・教育・ジェンダー問題 ・技術革新と持続可能な産業	・空前の繁栄の光と陰 ・大衆が世界を動かしはじめた ・恐慌の嵐が吹き荒れる ・大衆は新たな勢力に期待をかけた ・日本と中国の対立が深まった ・世界は戦争の道を歩みはじめた ・再び世界大戦が始まった ・戦争が終わった ・新しい世界秩序が築かれた ・日本は連合国に占領された ・冷戦の影響は東アジアにもおよんだ ・日本は新たな道を歩みはじめた						
2月 (3)	10	読書の広場 本のPOPを作ろう (8)	10	10 現代に生きることば 守株 (5) 蛇足 (5)	・持続可能な水の利用 ・健康・福祉問題 ・教育・ジェンダー問題 ・技術革新と持続可能な産業	・空前の繁栄の光と陰 ・大衆が世界を動かしはじめた ・恐慌の嵐が吹き荒れる ・大衆は新たな勢力に期待をかけた ・日本と中国の対立が深まった ・世界は戦争の道を歩みはじめた ・再び世界大戦が始まった ・戦争が終わった ・新しい世界秩序が築かれた ・日本は連合国に占領された ・冷戦の影響は東アジアにもおよんだ ・日本は新たな道を歩みはじめた						
3月 (2)		※「漢字」「言語」は個々の段階に沿って指導する。		※「漢字」「言語」は個々の段階に沿って指導する。	第3編 持続可能な地域づくりと私たち (10)	第3章 グローバル化と私たち (16)						
	授業時数	70	時間	授業時数	70	時間	授業時数	70	時間	授業時数	70	時間
	単位数	2	単位	単位数	2	単位	単位数	2	単位	単位数	2	単位

▲食育と関連した内容

教科	数学			理科			保健体育					
科目	数学Ⅰ			科学と人間生活			体育			保健		
教科書 月	高校数学Ⅰ 実教出版			科学と人間生活 数研出版						新高等保健体育 大修館書店		
4月 (3)	1章 数と式 (34) 1節 整式 ① 文字式を使った式のきまり ② 整式 ③ 整式の加法・減法 ④ 整式の乗法 ⑤ 乗法公式による展開 ⑥ 因数分解			オリエンテーション (1) 序編 科学技術の発展 人間生活の歴史 (6) 第4編 地球や宇宙の科学 (22) 第2章 自然景観と自然災害 ①日本列島とプレート ②地震のしくみと地震活動 ③地震による災害 ④マグマがつくる火山と景観 ⑤火山がもたらす恵みと災害 ⑥水のはたらきと自然景観 ⑦土砂災害と洪水						1 体づくり運動 (8) ①体ほぐしの運動 ②体力を高める運動 2 選択Ⅰ (16) 器械運動・陸上競技・球技・武道・ダンスから一つ選択 3 体育理論 (2) 選択種目の歴史、特性、用語、ルール		
5月 (3)	2節 実数 (18) ① 平方根とその計算 ② 実数			第2編 生命の科学 (23) 第1章 ヒトの生命現象 ①遺伝情報とDNA ②生命活動を支えるタンパク質 ③血糖濃度とホルモン ④血糖濃度の調節と健康 ⑤免疫とからだの防御 ⑥免疫と健康 ⑦眼の構造とはたらき ⑧光の情報と生命活動			4 体づくり運動 (2) ①体ほぐしの運動 ②体力を高める運動 5 選択Ⅱ (16) 器械運動・陸上競技・球技・武道・ダンスから一つ選択			1章 現代社会と健康 (15) ⑨身体活動・運動と健康 ⑩食事と健康 ▲ ⑪休養・睡眠と健康 ⑫がんの予防と回復 ⑬喫煙と健康 ⑭飲酒と健康 ⑮薬物乱用と健康 ⑯精神疾患の特徴 ⑰精神疾患への対応		
6月 (4)	3節 方程式と不等式 (16) ① 1次方程式 ② 不等式 ③ 不等式の性質 ④ 1次不等式 ⑤ 連立不等式 ⑥ 不等式の利用			第3編 光や熱の科学 (22) 第2章 熱の性質とその利用 ①温度と熱運動 ②熱容量・比熱 ③熱の伝わり方 ④仕事や電流と熱の発生 ⑤エネルギーの移り変わり ⑥熱エネルギーの利用 ⑦エネルギー資源の利用			6 陸上競技 (10) ①長距離走 7 体育理論 (2) 選択種目の歴史、特性、用語、ルール					
7月 (2)	2章 2次関数 (28) 1節 関数とグラフ ① 1次関数とそのグラフ ② 2次関数とそのグラフ			体験型理科学習週間 (2)			8 選択Ⅲ (12) 器械運動・陸上競技・球技・武道・ダンスから一つ選択			2章 安全な社会生活 (8) (実習を含む) ①事故の現状と発生要因 ②交通事故防止の取り組み ③安全な社会の形成 ④応急手当の意義と救急医療体制 ⑤心肺蘇生法 ⑥日常的な応急手当		
9月 (4)	2節 2次関数の値の変化 (24) ① 2次関数の最大値・最小値 ② 2次関数のグラフと2次方程式 ③ 2次関数のグラフと2次不等式			第1編 物質の科学 (23) 第1章 材料とその再利用 ①金属と人間生活 ②身のまわりの金属と製錬 ③金属のさびとその防止 ④プラスチックとその性質 ⑤プラスチックの成りたち ⑥さまざまなプラスチック ⑦資源の再利用			9 体育理論 (2) 選択種目の歴史、特性、用語、ルール					
10月 (4)	3章 三角比 (20) 1節 三角比 ① 三角形 ② 三角比 ③ 三角比の利用 ④ 三角比の相互関係			終編 これからの科学と人間生活 (6) 課題研究の進め方								
11月 (4)												
12月 (3)												
1月 (3)												
2月 (3)												
3月 (2)												
	授業時数	140	時間	授業時数	105	時間	授業時数	70	時間	授業時数	35	時間
	単位数	4	単位	単位数	3	単位	単位数	2	単位	単位数	1	単位

▲食育と関連した内容

教科	芸術			外国語			家庭			情報		
科目	美術Ⅰ			英語コミュニケーションⅠ			家庭基礎			情報Ⅰ		
教科書 月	美術1 光村図書			Amity English Communication I 開隆堂			未来へつなぐ 家庭基礎365 教育図書			情報Ⅰ 図解と実習 日本文教出版		
4月 (3)	・オリエンテーション (1) 美術は自由だ			OGet Ready①～④ (10)			A編 第1章 生涯の生活設計1 (2) 第2章 青年期の自立と家 族・家庭 (5)			実習編 (4) section1 オリエンテーション		
5月 (3)	・鑑賞 比べて鑑賞する (1)			OLesson 1 (10) The Beautiful Scenery ・be動詞/一般動詞の現在形			①自立への一歩を踏み出そう ②家族・家庭って何？ ③将来の自分と家庭を想像する					
6月 (4)	・マークやサインで伝える (26) 制作コンセプト作成 素材集め アイデアスケッチ マーク決定 パネル水張り 筆の使い方 ポスターカラーの使い方 色の性質、三原色と混色 色の効果 溝引きの描き方 作品制作 制作作品の鑑賞 合評会			OLesson 2 (12) My Best Friend ・be動詞/一般動詞の過去形			第3章 子どもの生活と保育 (9) ①子どもはどう生まれ育つ？ ②子どもとどうかかわろう？ ③これからの子育てとは？ ④幼稚園訪問			図解編 (6) 第1章 第1節 情報社会を見渡してみよう		
7月 (2)				OLesson 3 (12) Love for Dance ・進行形/助動詞			第4章 高齢期の生活と福祉 (5) ①高齢期ってどういう時期？ ②高齢化する日本を生きる			図解編 (4) 第2章 第2節 情報デザイン		
9月 (4)				OFOCUS+① (3) ・文法のまとめ			第5章 共生社会と福祉 (2) ①共生って何だろう？ ②ノーマライゼーションとは			研究 ホームプロジェクト (1)		
10月 (4)	・生命感をあらわす (25) 塑造であらわす 制作コンセプト作成 手のスケッチ 作品制作 粘土の粗付け 動勢や質感の表現 細部のつくり込み 金属塗料の塗布 発色液の塗布 拭き取り・磨き上げ 制作作品の鑑賞 合評会			OLesson 4 (13) Endangered Species ・不定詞			B編 第1章 食生活と健康 ▲ (20) ①なぜごはんを食べるの？ ②私たちは何を食べているの？ ③安全に食べよう ④健康に食べよう 調理実習			実習編 (8) section3 情報デザイン実習		
11月 (4)				OLesson 5 ▲ (12) The History of Chocolate ・動名詞			⑤おいしく食べよう ⑥これからも食事を楽しむ ために			図解編 (4) 第2章 第1節 メディアとコミュニケーション		
12月 (3)				OLesson 6 (12) Our School ・比較			第2章 衣生活と健康 (8) ①衣服の役割って何だろう？ ②衣服はどうやってつくられている？ ③衣服の計画・管理を知ろう ④今後の衣生活を考えよう			図解編 (3) 第3章 第1節 コンピュータのしくみ		
1月 (3)	・鉛筆で描く (17) デッサン基礎 クロスハッチング 練ゴムで描く 石膏デッサン 構図、形 面で捉える 明暗、光の表現 陰影 細部の描き込み 制作作品の鑑賞 合評会			OFOCUS+② (3) ・文法のまとめ			第3章 住生活と住環境 (5) ①どのような家に住みたい？ ②安全に住もう ③快適に住もう ④住まいの課題と未来の暮らし			実習編 (2) section8 ネットワーク実習		
2月 (3)				OCOMMUNICATE+① (5) ・店で外国人客に対応する			C編 第1章 生活における経済の計画 (2) ①将来に向けて家計を考えよう			図解編 (4) 第4章 第1節 情報通信ネットワークのしくみ		
3月 (2)				OLesson 7 (13) Serendipity ・現在完了			第2章 消費生活と意思決定 (5) ①何をどうやって買う？ ②かしこい消費者になろう					
				*AL Tを活用した言語活動を設定する。 *実態によっては発展的な内容も取り扱う。			保育園訪問 (3) 第3章 持続可能なライフスタイルと環境 (2) ①未来の地球環境は大丈夫？ ②私たちにできることは何だろう？					
				研究 学校家庭クラブ活動 (1)								
	授業時数	70	時間	授業時数	105	時間	授業時数	70	時間	授業時数	35	時間
	単位数	2	単位	単位数	3	単位	単位数	2	単位	単位数	1	単位

▲食育と関連した内容

本科 第1学年

No.4

教科	総合的な探究の時間		
科目			
教科書 月	/		
4月 (3)	オリエンテーション (2)		
5月 (3)	ライフプラン (1) (8)		
6月 (4)	<ul style="list-style-type: none"> 卒業後の進路 働き方 (正規・非正規雇用) 一般就労と福祉的就労 職業適性検査 自己理解 		
7月 (2)	専門学科と進路選択 (1) (18)		
9月 (4)	<ul style="list-style-type: none"> 各専門学科、コースについて 各専門学科、コース体験 		
10月 (4)	専門学科と進路選択 (2) (18)		
11月 (4)	<ul style="list-style-type: none"> 自身の進路とコース選択 各専門学科、コース体験 コース選択 		
12月 (3)	<ul style="list-style-type: none"> 自身の進路とコース選択 各専門学科、コース体験 コース選択 		
1月 (3)	<ul style="list-style-type: none"> 自身の進路とコース選択 各専門学科、コース体験 コース選択 		
2月 (3)	<ul style="list-style-type: none"> 自身の進路とコース選択 各専門学科、コース体験 コース選択 		
3月 (2)	<ul style="list-style-type: none"> 自身の進路とコース選択 各専門学科、コース体験 コース選択 		
	授業時数	70	時間
	単位数	2	単位

★キャリア教育と関連した内容

▲食育と関連した内容

教科	国語						公民			数学		
	現代の国語		言語文化		言語文化		公共			数学Ⅰ		
教科書 月	新編現代の国語 大修館書店		新編言語文化 大修館書店		新編言語文化 大修館書店		高等学校 新公共 第一学習社			高校数学Ⅰ 実教出版		
4月 (3)	1 伝え合いのレッスン 対話のレッスン (4)		1 ことばと生きる ことばは光 (5)			第1編 公共の扉 (22)	<ul style="list-style-type: none"> ・公共的な空間で生きる私たち ・社会に生きる私たち ・個人の尊厳と自主・自律 ・多様性と共通性 			3章 三角比 (20)		
5月 (3)	テーマを決めて話し合 おう (6)		2 物語の広がり 伊勢物語 ・芥川 (4) ・筒井筒 (4)			第2編 自立した主体としてよりよ い社会の形成に参画する私たち (48)	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統文化とのかかわり ・自立した主体をめざして ・人間と社会のあり方につ いての見方・考え方 ・人間の尊厳と平等、個人の尊重 ・民主主義と法の支配 ・自由・権利と責任・義務 ・日本国憲法に生きる基本的原理 			2節 三角比の応用 ① 三角比の拡張 ② 三角形の面積 ③ 正弦定理 ④ 余弦定理 ⑤ 正弦定理と余弦定 理の利用		
6月 (4)	2 説得力を高める 意見文の基礎を学ぼう (6)		3 古文に学ぶ 論語 ・学問のすすめ (4) ・社会に生きる (4)									
7月 (2)	反対意見を想定した意 見文を書こう (6)		4 ことばと生きる 祖母が笑うということ (5)				<ul style="list-style-type: none"> ○法や規範の意義と役割 ・私たちと法 ・法と基本的人権 			4章 集合と論証 (20)		
9月 (4)	ミニ討論会をしよう (6)		5 物語を受け継ぐ 羅生門 (8)				<ul style="list-style-type: none"> ・自由権と法・規範 ・平等権と法・規範 ・豊かに生きる権利 ・よりよいものにするための権利 			1節 集合と論証 ① 集合と要素 ② 命題 ③ いろいろな証明法		
10月 (4)	3 情報と向き合う 情報を吟味しながら読 もう (2)		6 詩歌の調べ 秋のうた (2) 冬のうた (2)				<ul style="list-style-type: none"> ○契約と消費者の権利・責任 ・さまざまな契約と法 ・消費者の権利と責任 					
11月 (4)	世界は私にほほえんで いる (4)		7 物語の広がり 平家物語 ・木曾の最期 (6)				<ul style="list-style-type: none"> ○司法参加の意義 ・裁判所と司法 ・国民の司法参加 					
12月 (3)	レポートを書こう (6)		8 漢文を楽しむ 完璧 (4)				<ul style="list-style-type: none"> ○政治参加と公正な世論形成 ・私たちと選挙 ・選挙の現状と課題 ・世論の形成と政治参加 ・選挙に行こう 			5章 データの分析 (30)		
1月 (3)	4 他者を動かす 魅力的な企画書を書こ う (8)		9 近代文学に触れる 形 (6)				<ul style="list-style-type: none"> ・国会と立法 ・内閣と行政 ・地方自治と住民福祉 ○国際社会と国家主権 ・国家と国際法 ・国境と領土問題 ・国際連合の役割と課題 			1節 データの分析 ① 統計とグラフ ② 度数分布表と ヒストグラム ③ 代表値 ④ データの散らばり ⑤ 外れ値 ⑥ 相関関係 ⑦ 仮説検定の考え		
2月 (3)	プレゼンテーションを しよう (6)		10 旅への思い 土佐日記 (4) 更科日記 (4)				<ul style="list-style-type: none"> ○日本の安全保障と防衛 ・平和主義と安全保障 ・沖縄の基地問題 ・日本の安全保障体制の変容 ・核兵器の廃絶と国際平和 ○国際社会の変化と日本の役割 ・今日の国際社会 ・人種・民族問題と地域紛争 ・国際社会における日本の役割 ・国際平和のために日本は 何ができるのだろうか 					
3月 (2)	5 相手に動かす依頼状を 書こう (6)		11 漢文を楽しむ 鶏鳴狗盗 (4) 人面桃花 (4)									
	※「漢字」「言語」は個々 の段階に沿って指導する。		※「漢字」「言語」は個々 の段階に沿って指導する。									
	授業時数 70 時間		授業時数 70 時間			授業時数 70 時間			授業時数 70 時間			
	単位数 2 単位		単位数 2 単位			単位数 2 単位			単位数 2 単位			

▲食育と関連した内容

教科	数学			理科			保健体育					
科目	数学A (総合デザイン)			化学基礎			体育			保健		
教科書 月	高校数学A 実教出版			高校化学基礎 実教出版						新高等保健体育 大修館書店		
4月 (3)	1章 場合の数と確率 (16) 1節 場合の数 ① 集合と要素 ② 集合の要素の個数 ③ 場合の数 ④ 順列 ⑤ 組合せ			オリエンテーション (1) 序章 化学と人間生活 (2) 1章 物質の構成 1節 物質の探究 (9) 1 純物質と混合物 2 混合物の分離① 3 混合物の分離② 4 単体と元素 5 元素の確認 6 状態変化と熱運動						1 体づくり運動 (8) ①体ほぐしの運動 ②体力を高める運動		
5月 (3)				2節 物質の構成粒子 (7) 1 原子 2 電子配置とイオン 3 周期表			2 選択I (16) 器械運動・陸上競技・球技・武道・ダンスから一つ選択					
6月 (4)				2章 物質と化学結合 1節 イオン結合 (6) 1 イオン結合 2 イオン結晶 2節 共有結合 (9) 1 分子と共有結合 2 分子の電子式と構造式 3 分子の極性 4 分子間力と分子結晶 5 高分子化合物と分子の利用			3 体育理論 (2) 選択種目の歴史、特性、用語、ルール					
7月 (2)				3節 共有結合の結晶 (6) 1 分子と共有結合 2 分子の電子式と構造式 3 分子の極性 4 分子間力と分子結晶 5 高分子化合物と分子の利用			4 体づくり運動 (2) ①体ほぐしの運動 ②体力を高める運動			3章 生涯を通じる健康 (10) ⑧働くことと健康 ⑨労働災害の防止 ⑩働く人の健康づくり		
9月 (4)	2節 確率 (19) ① 事象と確率 ② いろいろな事象の確率 ③ 独立な試行とその確率 ④ 反復試行とその確率 ⑤ 条件つき確率 ⑥ 期待値			6 共有結合の結晶 (6) 3節 金属結合 (6) 1 金属結合と金属 2 金属の利用			5 選択II (16) 器械運動・陸上競技・球技・武道・ダンスから一つ選択					
10月 (4)				3章 物質の変化 1節 物質と化学反応式 (9) 1 原子量・分子量・式量 2 物質量 3 濃度 4 化学変化と化学反応式 5 化学反応式と量的関係① 6 化学反応式と量的関係②			6 陸上競技 (10) ①長距離走			4章 健康を支える健康づくり (6) ①大気汚染と健康 ②水質汚濁・土壌汚染と健康 ③健康被害を防ぐための環境対策 ④環境衛生に関わる活動 ⑤食品の安全性と健康 ▲		
11月 (4)				2節 酸と塩基 (10) 1 酸と塩基 2 酸と塩基の価数と強弱 3 水素イオン濃度とpH① 4 水素イオン濃度とpH② 5 中和反応の量的関係 6 中和滴定 7 塩			7 体育理論 (2) 選択種目の歴史、特性、用語、ルール			4章 健康を支える健康づくり (7) ⑥食品の安全性を確保する取り組み ▲ ⑦保健制度とその活用 ⑧医療制度とその活用 ⑨医薬品の制度とその活用 ⑩様々な保健活動や対策 ⑪誰もが健康に過ごせる社会に向けた環境づくり		
12月 (3)				3節 酸化還元反応 (9) 1 酸化と還元 2 酸化数と酸化剤・還元剤 3 酸化剤と還元剤の反応 4 酸化還元反応の量的関係 5 金属のイオン化傾向 6 電池 7 酸化還元反応と金属の製錬			8 選択III (12) 器械運動・陸上競技・球技・武道・ダンスから一つ選択					
1月 (3)				終章 化学が拓く世界 (2)			9 体育理論 (2) 選択種目の歴史、特性、用語、ルール					
2月 (3)												
3月 (2)												
	授業時数	35	時間	授業時数	70	時間	授業時数	70	時間	授業時数	35	時間
	単位数	1	単位	単位数	2	単位	単位数	2	単位	単位数	1	単位

▲食育と関連した内容

教科	外国語					情報					工業（セラミック）									
科目	英語コミュニケーションⅠ					論理・表現Ⅰ					情報Ⅰ					セラミック実習				
教科書 月	Amity English Communication I 開隆堂					Amity English Logic and Expression I 開隆堂					情報Ⅰ 図解と実習 日本文教出版					年間を通して (24) ○釉薬かけ、ろう引き、No. 素焼き、本焼、清掃				
4月 (3)	○前年度の復習 (3)					○Pre-Lesson1~4 (4) ○Lesson 1 (2) 自己紹介をしよう ・現在形					実習編 section2 (8) 問題解決実習									
5月 (3)	○Lesson 8 Sapeurs (8) ・受動態					○Lesson 2 (2) 昨日何をした？ ・過去形 ○Action ! Part 1 (2) 友だちの好きなものを聞いてみよう					図解編 第2章 第3節 情報のデジタル化 (3)									
6月 (4)	○Lesson 9 Special Makeup Effects (8) ・分詞の形容詞的用法					○Lesson 3 (2) 今、何してる？ ・進行形										○たたら成形（組み立て） (35) ① たたら成形機の操作 ② デザイン計画 ③ パーツ型紙制作 ④ たたら作り ⑤ パーツの切り出し ⑥ 組み立て、接着 ⑦ 仕上げ ⑧ 乾燥				
7月 (2)						○Lesson 10 Clean Water (8) ・関係代名詞					○Lesson 4 (2) 花粉症ってつらい？ ・未来を表す表現 ○Scene1 ▲ (2) ファストフード店に行こう ○Break Time 1 (2) Crossword Puzzle					実習編 section4 (4) コンピュータ・サイエ ンス・アンブラグド実習				
9月 (4)	○Focus+③ (2) ・文法のまとめ ・関係副詞 ・仮定法					○Lesson 5 (2) 手伝ってくれる？ ・助動詞 (can, may) ○Action ! Part 2 (2) 富士山に登ろう					図解編 第3章 第2節 アルゴリズムとプログラ ム (6)									
10月 (4)						○Lesson 6 (2) 浅草寺に行こう ・助動詞 (must, should)					実習編 section5 (4) アルゴリズム実習					2 ひも作り成形Ⅰ (70) ① 底作り ② ひもの作り方 ③ 積み上げ ④ 接着 ⑤ 加工、装飾 ⑥ 仕上げ ⑦ 乾燥				
11月 (4)	○COMMUNICATE+① (2) ・街で外国人客に道案内する					○Lesson 7 (2) 漢字を学ぶ秘けつ ・現在完了形 (完了・結果、経験)					section6 (5) プログラミング実習									
12月 (3)						○Lesson 8 (2) 秋葉原ってすごい！ ・現在完了形 (継続、現在完了進行形)					section6 (5) プログラミング実習					・円筒 ・茶碗 ・湯呑 ・壺 ・花器（楕円形、多角形） ・コーヒーカップ ・マグカップ				
1月 (3)	○プレゼンテーション活動 (4) (年間を通して実施) *ALTを活用した言語活動を 設定する。 *実態によっては発展的な内容 も取り扱う。					○Step Up 1 (3) プレゼンテーションをしよう					課題作成 (5)									
2月 (3)						○Lesson 9 ▲ (2) お手製のパン ・受動態										3 流し込み成形、圧力鑄 込み成型 (46) ○ 流し込み成形 ① 泥しよう作り ② 石膏型組み立て ③ 泥しよう流し込み ④ 形状に応じた厚み見極め ⑤ 取り外し、組み立て ⑥ 石膏型管理 ⑦ 仕上げ				
3月 (2)	*ALTを活用した言語活動を 設定する。 *実態によっては発展的な内容 も取り扱う。					○Lesson 10 (2) ギネスに挑戦！ ・比較（比較級、最上級） *ALTを活用した言語活動を 設定する。 *実態によっては発展的な内容 も取り扱う。														
	授業時数	35	時間	授業時間	35	時間	授業時数	35	時間	授業時数	210	時間								
	単位数	1	単位	単位数	1	単位	単位数	1	単位	単位数	6	単位								

▲食育と関連した内容

教科	工業（セラミック）									総合デザイン(学校設定教科)		
科目	セラミック製図			セラミック化学			セラミック工業			総合デザイン基礎(セラミック)		
教科書 月	デザイン製図 実教出版			はじめて学ぶセラミック化学 日本セラミックス協会			セラミック工業 実教出版			工業技術基礎 実教出版		
4月 (3)	1 デザイン製図について (3) ・デザインとは ・製図とは			第1章 人間生活とセラミックス (10) 1.1 身の回りのセラミックス 1.2 セラミックスとは何か？ 1.3 セラミックスの未来			1 陶磁器の歴史Ⅰ (3) 【縄文時代～古墳時代】 ① 縄文土器と弥生土器 ② 土偶と埴輪			○働くということ (3) ・人はなぜ働くのか (3) ・先輩たちの進路先 (3)		
5月 (3)	2 製図を始める前に (3) ・鉛筆で線を引く ・ペンで線を引く ・筆で線を引く ・定規の使い方 ・コンパスの使い方						2 成形Ⅰ（工業成形） (4) ① 流し込み成形 ② 圧力鑄込み成形 ③ 機械ろくろ			・業種を知る (3) ・職種を知る (3)		
6月 (4)	3 製図の基本 (4) ・立体の形成 ・立体の基本形 ・立体図法 ・立体の切断 ・展開図			第2章 原子の構造と化学結合 (10) 2.1 セラミックスを構成しているもの 2.2 物質の構成 2.5 元素の種類			成形Ⅱ（手作り成形） (3) ① たたら成形 ② ひも作り成形 ③ 電動ろくろによる成型			○職業適性を視野に入れた自己理解 (4) ・自分を知る (4) ・自己理解の方法 (4) ・自分を客観的に見つめる (4)		
7月 (2)												
9月 (4)	4 レタリング (10) ・平行線を引く ・垂直線を引く ・三角定規の使い方 ・書体の違い ・明朝体で書く ・ゴシック体で書く ・自分の名前をレタリングする			第3章 個体構造と物性 (5) 3.1 結晶とは何か			3 陶器・磁器の違い (5) ① 陶器とは ② 磁器とは ③ 陶土と磁器粘土 ④ 陶器と磁器の用途 ⑤ 光の透過性、吸水性 ⑥ 日本各地の陶磁器とその産地			○人と技術と環境 (2) ○知的財産とアイデアの発想 (2)		
10月 (4)							4 焼成 (8) ① 焼成方法と焼成の原理 ② 焼成窯について ③ 素焼と本焼 ④ 酸化焼成と還元焼成 ⑤ 焼成過程における陶磁器素地中の反応			○材料について学ぼう (4) ○事故防止と安全作業の心構え (4)		
11月 (4)							5 乾燥 (2) ① 乾燥の目的 ② 乾燥による素地の収縮 ③ 季節と天気、気温			○実験・実習報告書の様式を学ぶ (4)		
12月 (3)				第4章 平衡状態図 (5) 4.1 平衡状態図から得られる情報			6 釉 (10) (1) 釉原料とその性質 ① アルカリ原料 ② アルカリ原料土類原料 ③ 中性原料 ④ 酸性原料 (2) 釉の種類と組成 ① 釉の分類 ② 分類による釉の性質 ③ 釉の組成 (3) 釉の調整と施釉 ① 釉の調合量の計算 ② 調合と粉碎 ③ 施釉の目的と意味 ④ 施釉の方法			○職場見学（陶磁器製造事業所） (8) ・事前学習 ・職場見学 ・事後学習 ○デザイン・インテリアについて学ぼう (6)		
1月 (3)	5 給付けⅠ (5) ・呉須の種類 ・上給付 ・下給付									○商品に付加価値を付けるための工夫を考える (6)		
2月 (3)	①筆の使い方 (5) ・直線を引く ・波線を引く ・太い線を引く ・細い線を引く			第5章 セラミックスの合成プロセス (5) 5.1 セラミックスの原料 5.3 成形						○家庭にあるセラミック製品のデザイン実習 (10)		
3月 (2)	②簡単な写し絵 (5) ・竹 ・松 ・梅 ・小鳥											
	授業時数	35	時間	授業時数	35	時間	授業時数	35	時間	授業時数	70	時間
	単位数	1	単位	単位数	1	単位	単位数	1	単位	単位数	2	単位

▲食育と関連した内容

教科	工業（インテリア）			工業（インテリア）			工業（インテリア）			総合デザイン(学校設定教科)		
科目	インテリア実習			インテリア製図			インテリアエレメント生産			総合デザイン基礎(インテリア)		
教科書 月				インテリア製図 実教出版			インテリアエレメント生産 海文堂出版			工業技術基礎 実教出版		
4月 (3)	○工具箱の製作 ・スケッチ ・材料木取り ・盛り付け尺・墨付け ・仕口加工・組み立て			第2章 インテリア製図の 用具と材料 (10) 第1節 製図用具 第2節 表現技法に用いる 用具と材料			第1章 材料と加工 (3) 第1節 木材と木質材料 第1 木材の性質 第2 木質材料 第3 木材加工の基礎 (22) ・木材の切削 ・木材加工の概要 ・組み立て			○働くということ (3) ・人はなぜ働くのか (3) ・先輩たちの進路先 (3) ・業種を知る (3) ・職種を知る (3)		
5月 (3)												
6月 (4)												
7月 (2)	○置き台製作 (66) ・設計 ・製図 ・材料木取 ・墨付け ・加工・組み立て			第4章 製図の規約 (30) 第1節 製図の条件 第1 図面の構成および 種類 第2 製図に関するJIS 第3 図面の大きさ 第4 投影図法と図面の 方式 第2節 尺度および線と文 字 第1 尺度 第2 線と文字 第3 製図に用いる文字			○職業適性を視野に入れた 自己理解 (4) ・自分を知る (4) ・自己理解の方法 (4) ・自分を客観的に見つめる (4)					
9月 (4)												
10月 (4)												
11月 (4)	○小物収納ボックス製作 (60) ・設計・製図 ・材料木取り ・盛り付け尺・墨付け ・仕口加工・組み立て ・目止め・塗装・ワックス磨き ・金具取り付け			第5章 家具製図 (14) 第1 家具製図の目的 第2 製図の順序			○工業技術の基礎を学ぶ (4) ・寸法の測り方 (4) ・工具の使い方 (8) 手工具の基礎 電動工具の基礎 木工機械の基礎					
12月 (3)												
1月 (3)												
2月 (3)	○木馬製作 (48) ・設計・製図 ・材料木取り ・盛り付け尺・墨付け ・仕口加工・組み立て ・目止め・塗装・ワックス磨き ・金具取り付け			第5章 家具製図 (16) 第2節 住宅用家具			第2章 各種のエレメント (3) 第1節 家具 第1 分類 ・家具の分類と種類 ・家具の基本構造 第2 椅子・ベッド (7) ・小椅子の構造 ・事務用回転椅子の 構造 ・ベッドの構造			○職場見学 (8) (木工所) ・事前学習 ・職場見学 ・事後学習 ○基本操作 (8) ・仕上げの方法 けがき、切断、折り曲 げ、切削、穴あけ		
3月 (2)												
	授業時数	210	時間	授業時数	70	時間	授業時数	35	時間	授業時数	70	時間
	単位数	6	単位	単位数	2	単位	単位数	1	単位	単位数	2	単位

▲食育と関連した内容

教科	家庭 (ライフデザイン)									総合デザイン(学校設定教科)		
科目	生活と福祉			ファッション造形基礎			服飾手芸			総合デザイン基礎(ライフデザイン)		
教科書 月	生活と福祉 実教出版			ファッション造形基礎 実教出版			Seeknitの編み物案内 小学館			生活産業基礎 実教出版		
4月 (3)	1章 人の一生と生活・健康 1節 健康の概念 (4) 1 健康とは 2 高齢社会における健康とQOL 3 健康に影響を及ぼす要因			(洋裁) 1 衣服の構成 (8) 2 基礎縫い ・手縫い (8) (並縫い、半返し縫い、本返し縫い、まつり縫い、しつけ、ボタン付け) ・ミシン縫い (8) (糸掛け、ミシンの調整、直線縫い、曲線縫い) ・被服製作技術検定4級 (16)			編み物の基礎 (15) ・くさり編み、長編みを使った小物製作			○働くということ ・人はなぜ働くのか (3) ・先輩たちの進路先 (3) ・業種を知る (3) ・職種を知る (3)		
5月 (3)	2節 ライフステージと健康管理 (13) 1 ライフステージと健康									○職業適性を視野に入れた自己理解 ・自分を知る (4) ・自己理解の方法 (4)		
6月 (4)				3 製作の基礎 ・製作のための用具 (2) ・採寸 (2) ・パターンの利用と種類 (4)						・自分を客観的に見つめる (4)		
7月 (2)	2 生活習慣と健康			4 半袖シャツ・ブラウスの製作 (55) ・型紙づくり ・地直し ・裁断、印付け ・仮縫い ・補正 ・本縫い			・刺しゅう、パッチワーク等の技法を使った小物製作 (20)			○生活産業基礎 ・生活産業を学ぶ (1) ・ライフスタイルの変化に対応した商品 ・サービスの提供 (6) ・食生活関連分野 (8)		
9月 (4)	2章 高齢化の現状と高齢者の特徴 1節 高齢化の現状 (4) 1 人口の高齢化 2 家族・地域の変化			(和裁) 1 基礎縫い (12) ・並縫い ・耳ぐけ ・三つ折りぐけ ・本ぐけ						○生活産業基礎 ・衣生活関連分野 (8) ・住生活関連分野 (5)		
10月 (4)	2節 高齢者の心身の特徴 (4) 1 高齢者の心身の特徴			2 甚平(上衣)の製作 (80) ・構成と名称 ・地直し ・裁断 ・印付け ・本縫い						○職場見学(生活産業関連) ・事前学習 ・職場見学 ・事後学習		
11月 (4)				3 甚平(下衣)の製作 (30) ・構成と名称 ・地直し ・裁断 ・印付け ・本縫い						○生活産業基礎 ・ヒューマンサービス関連分野 (6)		
12月 (3)	5章 介護・看護の実習と生活支援 1節 介護の実習 (10) 1 体位変換 2 ベッド上の体位変換 3 歩行介助 4 車いすの移乗・移動の介護			(自由作品) (20) ・スカート、チュニック ・小物 ・編み物等						・なりたい自分になるために (4)		
1月 (3)	(産業教育セミナー) (認知症サポーター講座等)											
2月 (3)												
3月 (2)												
	授業時数	35	時間	授業時数	245	時間	授業時数	35	時間	授業時数	70	時間
	単位数	1	単位	単位数	7	単位	単位数	1	単位	単位数	2	単位

▲食育と関連した内容

教科	理容 (理容科)											
科目	衛生管理			保健			理容技術理論			理容実習		
教科書 月	衛生管理 日本理容美容教育センター			保健 日本理容美容教育センター			理容技術理論1、理容技術理論2 日本理容美容教育センター			理容実習1、理容実習2 日本理容美容教育センター		
4月 (3)	公衆衛生 1 公衆衛生の概要 (20)			1 頭部、顔部、頸部の 体表解剖学 (5)			理容技術の基礎・用具 (8) ・理容の施設 ・基本姿勢、姿勢の変化 ・理容と用具 ・理容用具と衛生			施設、設備、備品 (25) ・施設、設備、備品の理解 と取扱い ・用具の理解と操作		
5月 (3)	・公衆衛生の意義と課題 ・公衆衛生発展の歴史			2 骨格器系 (4)						専門用語と技術アシスタン ト (20) ・理容の専門用語の理解 ・技術アシスタントの仕事		
6月 (4)	・理容師美容師と公衆衛 生 ・保健所と理容業・美容 業			3 筋系 (5)			シェービング (17) ・シェービングの基本技術 と要領 ・メンズシェービング ・メンズネックシェーピン グ ・レディースシェービング			理容の技術工程の理解 (35) ・カッティング ・シャンプーイング ・その他の技術		
7月 (2)				4 神経系 (5)						シェービング (180) ・シェービングの基本技術 ・メンズフェイス シェービング ・メンズネック シェービング ・レディースシェービング ・スキンケア		
9月 (4)				5 感覚器系 (5)								
10月 (4)	2 保健 (15) ・母子保健			6 血液・循環器系 (5)			シャンプーイング&リンシ ング (10) ・シャンプーイングの方法 ・シャンプーイングの技法 ・リンシング			シャンプーイング&リンシ ング (48) ・スタンドシャンプー ・バックシャンプー ○職場見学 (8) (理・美容関連企業) ・事前学習 ・職場見学 ・事後学習		
11月 (4)	・成人・高齢者保健 ・精神保健			7 呼吸器系 (3)								
12月 (3)				8 消化器系 (3)								
1月 (3)										ヘアカッティング (34) ・スタンダードヘア		
2月 (3)												
3月 (2)												
	授業時数	35	時間	授業時数	35	時間	授業時数	35	時間	授業時数	350	時間
	単位数	1	単位	単位数	1	単位	単位数	1	単位	単位数	10	単位

▲食育と関連した内容

教科	国語			公民			数学					
	科目	論理国語		公共			数学A (総合デザイン)			数学A (理容科)		
教科書月	新編論理国語 大修館書店			高等学校 新公共 第一学習社			高校数学A 実教出版			高校数学A 実教出版		
4月(3)	1	論理と出会う 知の登山、知の水路 (5)		第2編 自立した主体として (60) ○雇用と労働問題 ・私たちと経済 ・労働者と権利 ・労働環境と課題 ○社会の変化と職業観 ・日本経済のこれまでとこれから ・技術革新の進展 ・現代の企業 ・中小企業の現状と役割 ・日本の農林水産業 ○市場経済の機能と限界 ・市場経済と経済運営 ・市場のしくみ ・経済発展と環境保全 ・国民所得と私たちの生活 ・経済成長と国民の福祉 ○金融のはたらき ・金融の意義と役割 ・金融のいま ○財政の役割と社会保障 ・財政のしくみと租税 ・日本の財政の課題 ・社会保障と国民福祉 ・これからの社会保障 ○経済のグローバル化 ・国際分業と貿易 ・国際収支と国際経済体制 ・外国為替相場の動き ・グローバル化する経済 ・地域的経済統合 ・国際社会における貧困や格差 ・地球環境問題 ・資源・エネルギー問題 ・国際社会のこれから 第3編 持続可能な社会づくりの主体となる私たち (10) ○ケーススタディ ・排出権取引を考える ～地球環境問題 ・ベストミックスを考える ～資源・エネルギー問題 ・ゲノム編集を考える ～生命倫理 ・インターネットによる投票を考える ～情報 ・フェアトレードを考える ～国際社会の課題	2章 図形の性質 (36)	1節 三角形の性質 ① 三角形の角 ② 三角形と線分の比 ③ 三角形の外心・内心・重心	2章 図形の性質 (36)	1節 三角形の性質 ① 三角形の角 ② 三角形と線分の比 ③ 三角形の外心・内心・重心				
5月(3)	2	具体と抽象 例題 突然変異と進化の関係 ウサギの耳はなぜ長い? (6)			2節 円の性質 ① 円周角 ② 円と四角形 ③ 円の接線 ④ 方べきの定理 ⑤ 2つの円	2節 円の性質 ① 円周角 ② 円と四角形 ③ 円の接線 ④ 方べきの定理 ⑤ 2つの円						
6月(4)	3	対比をとらえる 例題 米の種類と食文化 デジタル地図から見える世界 (6)			3節 作図 ① 基本の作図 ② いろいろな作図 ③ 三角形の外心・内心・重心の作図	3節 作図 ① 基本の作図 ② いろいろな作図 ③ 三角形の外心・内心・重心の作図						
7月(2)	4	主張をつかむ 例題 文化としての科学 人工の自然—科学技術時代の今を生きるために (7)			4節 空間図形 ① 空間における直線と平面 ② 多面体	4節 空間図形 ① 空間における直線と平面 ② 多面体						
9月(4)	5	論理的に書く—小論文① (10)			3章 数学と人間の活動 (34)	1節 数の歴史 ① 数の歴史 ② 2進法とコンピュータ ③ 整数の性質とユークリッドの互除法	1章 場合の数と確率 (34)	1節 場合の数 ① 集合と要素 ② 集合の要素の個数 ③ 場合の数 ④ 順列 ⑤ 組合せ				
10月(4)	6	統計資料を活用する 量の時代から質の時代へ (6)			2節 図形と人間 ① 図形と人間 ② 相似と測定 ③ 座標の考え方	2節 確率 ① 事象と確率 ② いろいろな事象の確率 ③ 独立な試行とその確率 ④ 反復試行とその確率 ⑤ 条件つき確率 ⑥ 期待値						
11月(4)	7	問いを深めて書く—小論文② (15)										
12月(3)	8	比べて読む 例題 「言葉の揺れ」を認めるか 紙の本はなくならない (7)										
1月(3)	9	自己を見つめて 補助線を引きながら考える (7)										
2月(3)	10	思考を深める 和の思想、間の文化 (7)										
3月(2)	11	視点を变えて ロボットに心はあるか (7)										
	12	現代を考える 政治の本質 (7)										
	13	未来に目を向けて 人口減少社会の到来 ※「漢字」「言語」は個々の段階に沿って指導する。(7)										
	授業時数	105	時間	授業時数	70	時間	授業時数	70	時間	授業時数	70	時間
	単位数	3	単位	単位数	2	単位	単位数	2	単位	単位数	2	単位

▲食育と関連した内容

教科	理科			保健体育			外国語			情報		
科目	生物基礎			体育			英語コミュニケーションⅠ (総合デザイン)			情報Ⅰ		
教科書 月	高等学校 新生物基礎 第一学習社						Amity English Communication I 開隆堂			情報Ⅰ 図解と実習 日本文教出版		
4月 (3)	第1章 生物の特徴 探究的な学習の進め方、観察・実験・調査の手引き (3)						1 体づくり運動 (8) ①体ほぐしの運動 ②体力を高める運動			○前年度の復習 (2)		
5月 (3)	第1節 生物の共通性 (4) ①生物にみられる共通性 ②生物の共通性の由来 ③細胞構造の共通性			2 選択Ⅰ (26) 器械運動・陸上競技・球技・武道・ダンスから一つ選択			○Lesson 10 Clean Water (12) ・関係代名詞			実習編 (8) section7 モデル化とシミュレーション実習		
6月 (4)	第2章 遺伝子とその働き (9) 第1節 遺伝情報とDNA (9) ①染色体・DNA・遺伝子 ②DNAの構造 ③DNAの複製			3 体育理論 (3) 選択種目の歴史、特性、用語、ルール								
7月 (2)	④DNAの分配 (8) 第2節 遺伝情報とタンパク質の合成 (8) ①タンパク質の構造と働き ②遺伝子の発現とタンパク質合成 (1)			4 体づくり運動 (3) ①体ほぐしの運動 ②体力を高める運動			○FOCUS+③ (3) ・文法のまとめ ・関係副詞 ・仮定法			図解編 (6) 第4章 第2節 情報システムとデータベース		
9月 (4)	③遺伝子の発現とタンパク質合成 (2) ④細胞と遺伝子の働き (10) 第3章 ヒトのからだの調節 (10) 第1節 からだの調節と情報の伝達 (10) ①恒常性と情報の伝達 ②神経系			5 選択Ⅱ (31) 器械運動・陸上競技・球技・武道・ダンスから一つ選択			○COMMUNICATE+① (2) ・街で外国人客に案内する					
10月 (4)	③自律神経系の働き ④ホルモンの働き ⑤血糖濃度の調節 ⑥体温の調節			6 陸上競技 (10) ①長距離走						図解編 (4) 第4章 第3節 データの活用		
11月 (4)	⑦からだの調節と血液の働き (10) 第2節 免疫 (10) ①病原体からからだを守るしくみ ②自然免疫 ③獲得免疫のしくみ ④獲得免疫の特徴			7 体育理論 (2) 選択種目の歴史、特性、用語、ルール						実習編 (4) section10 データ活用実習		
12月 (3)	⑤免疫と疾病 ⑥免疫と医療 (9) 第4章 生物の多様性と生態系 (9) 第1節 植生と遷移 (9) ①さまざまな植生 ②植物と環境 ③植生の遷移と環境 ④植生の破壊と遷移 ⑤遷移とバイオーム ⑥日本のバイオームと気候			8 選択Ⅲ (19) 器械運動・陸上競技・球技・武道・ダンスから一つ選択			○Reading tupera tupera (12) ・関係副詞 ・仮定法			デジタルシティズンシップ (4)		
1月 (3)	⑦日本のバイオームと気候 (8) 第2節 生態系とその保全 (8) ①生態系 ②生物どうしの関係 ③生物どうしの関係と種の多様性 ④生態系のバランスと撓乱 ⑤人間活動による生物の持ち込み ⑥生息地の破壊 ⑦生息地の分断化 ⑧生態系の保全とその意義			9 体育理論 (3) 選択種目の歴史、特性、用語、ルール			○プレゼンテーション活動 (4) (年間を通して実施)			課題作成 (3)		
2月 (3)							*A L Tを活用した言語活動を設定する。 *実態によっては発展的な内容も取り扱う。					
3月 (2)												
	授業時数	70	時間	授業時数	105	時間	授業時数	35	時間	授業時数	35	時間
	単位数	2	単位	単位数	3	単位	単位数	1	単位	単位数	1	単位

▲食育と関連した内容

工業（セラミック）												
教科	工業（セラミック）											
科目	課題研究			セラミック実習			セラミック製図			セラミック化学		
教科書 月							デザイン製図 実教出版			はじめて学ぶセラミック化学 日本セラミックス協会		
4月 (3)	1 研究テーマの設定 (5) 研究課題に応じた制作活動			年間を通して (24) ○釉薬かけ、ろう引き、窯詰め、素焼き、本焼、清掃			6 透視図 (10) ・2点透視法 ・平面に立体を描く ・遠近法 ・陰影法			第7章 ガラス (8) 7.1 ケイ酸塩ガラス 7.2 ホウ酸塩ガラス 7.3 リン酸塩ガラス 7.4 光ファイバー 7.5 結晶化ガラス		
	2 研究計画の策定 (5)											
5月 (3)	3 卒業制作 (20) ①卒業制作試作 ・ペーパーデザイン ・作品制作 ・乾燥 ・仕上げ ・素焼き ・施釉 ・本焼き ・評価			4 圧力鑄込み成形 (82) ① 泥しよう作り ② 圧力成型機械操作 ③ 石膏型積み上げ ④ 泥しよう注入 ⑤ 素地の取り出し ⑥ 石膏型管理 ⑦ 仕上げ			・立方体を描く ・直方体を描く ・三角錐を描く ・多角形を描く ・組み合わせた図形を描く					
	②卒業制作（本制作） ・ペーパーデザイン ・作品制作 ・乾燥 ・仕上げ ・素焼き ・施釉 ・本焼き ・評価											
6月 (4)							・対象物を描く ①鉛筆削り ②黒板消しクリーナー					
7月 (2)										第8章 セメント (8) 8.1 セメントとコンクリート 8.2 セメントの歴史 8.4 セメントの性質 8.5 コンクリート 8.6 いろいろなセメント		
9月 (4)	4 製品開発（自助食器等） (10) マグカップ・スープ碗 ・作品制作 ・乾燥 ・仕上げ ・素焼き ・施釉 ・本焼き ・評価			5 機械ろくろ成形 (70) ① 機械ろくろの仕組み、準備、機械の調整、修正 ・こて金の作り方 ・鉄板の切断 ・試作品の成形 ・ヘラ合わせ ・こて金修正 ・ダボの成形、修正			7 レンダリング (10) ・ラフスケッチ ・線と陰影 ・対象物を見てデッサンする ・彩色（背景、陰影）					
	10月 (4)											
11月 (4)	5 各種作品展出品 (10) ・ペーパーデザイン ・試作品製作 ・乾燥 ・仕上げ ・素焼き ・施釉 ・本焼き ・評価			② 成形 ・煎茶碗 ・湯呑茶碗 ・コーヒーカップ ・茶付						第9章 ファインセラミックス (19) 9.1 ファインセラミックス 9.2 高強度セラミックス 9.3 セラミックスと熱 9.4 誘電セラミックス 9.5 導電セラミックス 9.6 磁性セラミックス 9.7 バイオセラミックス 9.8 環境・エネルギーとセラミックス		
12月 (3)	6 研究・実験 (10) (釉薬の種類・焼成温度)			6 電動ろくろⅠ（基礎） (139) ① 電動ろくろの基礎 ・菊練り ・土ころし ・中心に添える ・土取り ・トカン作り			8 絵付けⅡ (15) ①線描写し絵 ・花鳥図 ・風水画 ②水墨画練習 ・墨の濃淡で描く ③呉須で素地に描く ・簡単な模様を描く ④絵の具で素地に描く					
1月 (3)	7 研究発表 (8) ・発表準備 ・研究発表			② 成形 ・厚みの確認 ・木ヘラの使い方 ・なめし革での仕上げ ・切り離し 茶碗、湯呑、皿等 成形を通して								
2月 (3)	8 研究発表反省 (2)											
3月 (2)												
	授業時数	70	時間	授業時数	315	時間	授業時数	35	時間	授業時数	35	時間
	単位数	2	単位	単位数	9	単位	単位数	1	単位	単位数	1	単位

▲食育と関連した内容

教科	工業（セラミック）			工業（インテリア）								
科目	セラミック工業			課題研究		インテリア実習		インテリア製図				
教科書 月	セラミック工業 実教出版							インテリア製図 実教出版				
4月 (3)	7 陶磁器の歴史Ⅱ 【古墳時代～鎌倉時代】 (1) 新しい技術・須恵器 (2) ① 須恵器とは ② 還元焼成 ③ 窯窯			1 研究テーマの設定 (26) アビリティック競技課題製作 研究課題の作品製作		○机製作 (95) ・設計・製図 ・材料木取り ・盛り付け尺・墨付け ・仕口加工・組み立て ・目止め・塗装・ワックス磨き ・金具取り付け		第5章 家具製図 (22) 第2節 住宅用家具				
5月 (3)	(2) 施釉陶器のはじまり (3) ① 釉薬とは ② 青瓷 ③ 奈良三彩 ④ 灰釉陶器			2 研究計画の策定 (5) 3 研究 (21) ①アビリティック競技課題製作 ・「置き台」製作 設計・製図 墨付け 加工 組み立て ・競技大会参加の心得 ・「今年度課題」製作 設計・製図 墨付け 加工 組み立て ・大会反省		○ワゴン製作 (105) ・設計・製図 ・材料木取り ・盛り付け尺・墨付け ・仕口加工・組み立て ・目止め・塗装・ワックス磨き ・金具取り付け		第2章 インテリア製図の (2) 用具と材料 第1節 製図用具 第2節 表現技法に用いる 用具と材料				
6月 (4)	⑤ 猿投窯 ⑥ 分焰柱 (3) 中世の陶磁器・六古窯 (5) ① 六古窯 ② 瀬戸窯 ③ 越前窯 ④ 常滑窯 ⑤ 丹波窯 ⑥ 信楽窯 ⑦ 備前窯			②研究課題の作品製作 ・製図 ・材料木取り ・墨付け ・加工 ・組み立て ・塗装				第3章 図法 (3) 第1節 平面図法 第1 直線に関する図法 第2 平面に関する図法 第3 円に関する図法 第4 接触角に関する図法 第5 曲線に関する図法				
7月 (2)								第4章 製図の規約 (8) 第1節 製図の条件 第1 図面の構成および 種類 第2 製図に関するJIS 第3 図面の大きさ 第4 投影図法と図面の 方式 第2節 尺度および線と文字 第1 尺度 第2 線と文字 第3 製図に用いる文字 第3節 寸法記入法				
9月 (4)	8 陶磁器の歴史Ⅲ 【桃山時代～現代】 (1) 桃山の陶磁 (5) ① 桃山陶磁器の特徴と歴史 ② 磁器・色絵のはじまり (2) 窯業の近代化 (5) ① 窯業近代化の背景 ② ゴッド・フリード・ワ グネル (3) 現代の陶磁器・人間 (5) 国宝の陶芸作家			4 研究発表 (18) ・レポート作成 ・プレゼンテーション資 料作成 ・研究発表				第3章 図法 (28) 第2節 立体図法 第5 透視図法				
10月 (4)	① 現代の陶磁器 ・現代の陶磁器の概要 ② 人間国宝の陶芸作家 ・井上萬二 ・酒井田柿右衛門 ・今泉今右衛門							第8章 コンピュータによ (7) る設計 第1節 ハードウェアの概要 第1 CADとCAM				
11月 (4)	9 セラミック工業の概要 (1) 材料と科学技術 (5) ① 材料とは何か ② 材料と科学技術 (2) セラミックスとは何 (5) か											
12月 (3)	① 定義 ② セラミックスの用途分 類 ③ セラミックスの製造法 ④ セラミックスの構造 及び性質											
1月 (3)												
2月 (3)												
3月 (2)												
	授業時数	35	時間	授業時数	70	時間	授業時数	315	時間	授業時数	70	時間
	単位数	1	単位	単位数	2	単位	単位数	9	単位	単位数	2	単位

▲食育と関連した内容

教科	工業（インテリア）			家庭（ライフデザイン）								
	科目	インテリアエレメント生産		課題研究			生活と福祉			服飾文化		
教科書月	インテリアエレメント生産 海文堂出版						生活と福祉 実教出版			服飾文化 実教出版		
4月(3)	第3	机・テーブル・椅子 甲板(天板)の構造 木製デスクの構造 鋼製デスクの構造	(5)				1	研究テーマの設定 被服製作検定3級取得	(2)	2節	高齢者の心身の特徴 と病気 2 高齢者の病気	(3)
5月(3)				2	研究計画の策定	(4)						
6月(4)	第4	収納家具 枠組みの鋼製と構造 引出しの構造 戸の構造 棚の構造	(7)	3	研究 ①3級検定について ②アウターパンツ製作 ・製作計画 ・採寸 ・型紙作成 ・地直し ・印付け ・裁断 ・仮縫い ・試着、補正 ・本縫い	(50)	3節	高齢者の生活課題 と施策 1 高齢者の生活課題 2 高齢者社会に対する 施策	(4)			
7月(2)							3章	高齢者の自立生活 支援 1節 自立生活支援の基本 となる考え方 1 尊厳・ノーマライ ゼーション 2 自立生活支援の意義 3 地域包括ケアシステムを めざした地域の役割		第5章	着ることと装うこと 第3節 和服の種類と着装	(3)
9月(4)	第5	その他の家具 和家具の構造 鋼製戸棚の構造 プラスチック製戸棚 の構造 特殊機構の構造	(6)				2節	高齢者介護 1 高齢者介護の考え方 2 麻痺・視聴覚障害・ 認知症の介護	(4)	第6章	服飾文化の伝承と創 造 第2節 我が国の年中行事 と服飾 第3節 伝統文化と服飾 —季節感との関わり—	(4)
10月(4)	第6	家具の強度 家具に加わる力 家具の強度のJIA規 格	(3)		③筆記試験対策 ④実技試験作品の製作 (2回目製作)							
11月(4)	第3節	テキスタイル製品										
12月(3)	第1	カーテン	(1)									
	第2	椅子貼り地	(1)									
	第3	カーペット	(1)									
	第4	ホームリネン寝具	(2)		⑤検定事前作業及び事後 作業							
1月(3)	第5節	壁装材料		4	研究発表 ・研究のまとめ ・発表準備 ・発表	(10)	5章	介護・看護の実習と 生活支援 1節 介護の実習 5 食事の介護 6 パッドメキグ 7 衣服の着脱の介護 8 身体の清潔の介護 9 排泄の介護	(12)	服飾に関する実習 ・染物・織物・小物等 ・和服の着付け等	(13)	
2月(3)	第3章	生産技術		5	専門学科学習における 自分の課題について	(4)						
3月(2)	第1節	木材加工										
	第1	生産設備と加工	(6)									
								福祉施設での実習 ※実施できないときは代替 の講座等設ける。 例 認知症サポーター講 座等	(6)			
	授業時数	35	時間	授業時数	70	時間	授業時数	35	時間	授業時数	35	時間
	単位数	1	単位	単位数	2	単位	単位数	1	単位	単位数	1	単位

▲食育と関連した内容

教科	家庭 (ライフデザイン)						理容 (理容科)					
	科目		ファッション造形基礎		ファッション造形		関係法規・制度		衛生管理			
教科書 月	ファッション造形基礎 実教出版		ファッション造形 実教出版		関係法規・制度 日本理容美容教育センター		衛生管理 日本理容美容教育センター					
	4月 (3)	1 長袖又は半袖シャツの製作 (63) ・型紙づくり ・地直し ・裁断、印付け ・仮縫い ・補正 ・本縫い		(和裁) 和服の製作 1 製作の基礎 (7) ①和服とは ②和服の素材と用具 ③基本的な技法		法制度の概要 (2) ・社会生活での法の役割 ・衛生法規の概要		環境衛生 1 環境衛生 (25) ・環境衛生の概要 ・空気環境 ・衣服・居住の衛生				
5月 (3)			2 大裁ひとえ長着 (63) ①ひとえ長着の形と各部の名称 ②材料の選び方 ③寸法の決め方 ④裁断 ⑤印付け ⑥縫い方 ・そで縫い ・背縫い ・くりこし揚げ ・肩当てつけ ・いしき当てつけ ・おくみつけ ・えりつけ ・かけえりかけ ・わき縫い ・すそくけ ・そでつけ ・仕上げ		衛生行政の概要 (4) ・法と行政 ・衛生行政の意義と歴史 ・衛生行政の種類と機関		・上、下水道と廃棄物 ・衛生害虫とネズミ ・環境保全					
6月 (4)					理容師法の目的と歴史 (2)							
7月 (2)					理容師法の体系 (2) 用語の定義 (2)		感染症 1 感染症の総論 (18) ・人と感染症 ・病原微生物 ・感染症の予防					
9月 (4)	2 衣服の構成 (3) ・人体と衣服 ・立体構成衣服と平面構成衣服				理容師 ・理容師養成施設の入所資格 (10) ・理容師養成施設の入所 ・理容師試験 ・理容師の免許と登録 ・管理理容師 ・業務に従事する理容師の義務							
10月 (4)	3 裏付スカート、パンツの製作 (50) ・型紙づくり ・地直し ・裁断、印付け ・仮縫い ・補正 ・本縫い		3 その他の和服アンサンブル (70) 羽織 ツーピース式ゆかた		理容所 (9) ・理容所の開設 ・理容所の開設者が講ずべき衛生措置 ・理容所以外での業務		2 感染症の各論 (12) ・理容美容と感染症 ・主な感染症 ・具体的な対策例					
11月 (4)	4 衣服の素材 (3)											
12月 (3)	5 製作の基礎 (6) ・パターンの種類と利用 ・布地の性質と扱い方 ・縫製の基礎						衛生管理技術 1 消毒法総論 (15) ・消毒とは ・消毒の意義 ・理容美容の業務と消毒の関係 ・消毒法と適用上の注意					
1月 (3)	6 自由作品 (スカート、パンツの応用、手芸等) (50) ・型紙づくり ・地直し ・裁断、印付け ・仮縫い ・補正 ・本縫い		(手芸) ししゅう、編み物、織物、小物製作等 (35)		立入検査と環境衛生監視員 (2)							
2月 (3)					違反者に対する行政処分 (1)							
3月 (2)					罰則 (1)							
	授業時数	175	時間	授業時数	175	時間	授業時数	35	時間	授業時数	70	時間
	単位数	5	単位	単位数	5	単位	単位数	1	単位	単位数	2	単位

▲食育と関連した内容

教科	理容 (理容科)											
科目	保健			化粧品化学			文化論			理容技術理論		
教科書 月	保健 日本理容美容教育センター			化粧品化学 日本理容美容教育センター			文化論 日本理容美容教育センター			理容技術理論1、理容技術理論2 日本理容美容教育センター		
4月 (3)	皮膚科学 1 皮膚の構造 (6)			1章 化粧品概論 1節 化粧品の社会的意義と品質特性 (3) 2節 化粧品の規制 (4) 3節 化粧品の安定性と取り扱い上の注意 (3)			オリエンテーション (1) 1「総論」 (3) 理容と美容の語義 理容と現代社会 文化史の中の理容 理容と造形要素			理容用具 (20) ・シザーズ ・クリッパー ・コーム ・ブラシ ・ヘアアイロン ・その他		
5月 (3)	2 皮膚付属器官の構造 (6)						2「日本の理容業の歴史」 (5) 理容業の発生 江戸時代の理容業 近代の理容業					
6月 (4)	3 皮膚の循環系と神経系 (6)			4節 化粧品と安全性 (3)								
7月 (2)				2章 化粧品用原料 1節 化粧品の対象となる人体各部の性状 (6)						ヘアカッティング (30) ・ヘアカッティングの基本原則 ・スタンダードヘアの用具の持ち方と操作 ・ヘアカッティングの一般的な手順		
9月 (4)	4 皮膚と皮膚付属器官の生理機能 (7)			2節 水性原料 (2) 3節 油性原料 (2)			3「ファッション文化史 (日本編)」 (26) 縄文・弥生・古墳時代 古代 (飛鳥・奈良・平安前期) 中世 (平安末・鎌倉・室町・戦国時代) 近世Ⅰ (戦国末・安土桃山・江戸前期) 近世Ⅱ (江戸時代) 近代 (明治・大正・昭和20年迄)			・スタンダードヘアの概要 ・スタンダードヘアのカット技法 ・スタンダードヘアのスタイル別カットシステム ・デザインヘア ・デザインヘアのスタイル別カットシステム ・デザインヘアのカットの一例		
10月 (4)										ヘアデザイン (5) ・ヘアスタイリングとデザイン ・ヘアデザインの要素 ・ヘアスタイル		
11月 (4)	5 皮膚と付属器官の保健 (10)			体験型理科学習週間 (2)						ヘアセッティング (5) ・ヘアセッティングを学ぶにあたって ・ヘアセッティングの種類 ・ヘアセッティングの実際		
12月 (3)				4節 界面活性剤 (4) 5節 高分子化合物 (2) 6節 色材 (4)						パーマメントセット (10) ・パーマメントウエーピング ・ワインディング ・パーマメントセットの一例 ・アイアニング		
1月 (3)												
2月 (3)												
3月 (2)												
	授業時数	35	時間	授業時数	35	時間	授業時数	35	時間	授業時数	70	時間
	単位数	1	単位	単位数	1	単位	単位数	1	単位	単位数	2	単位

▲食育と関連した内容

教科		理容（理容科）								
科目		理容実習			課題研究					
教科書 月		理容実習1、理容実習2 日本理容美容教育センター			<div style="display: flex; flex-direction: column;"> <div style="margin-bottom: 10px;">1 研究テーマの設定 (5) ・研究課題に応じた制作活動</div> <div style="margin-bottom: 10px;">2 研究計画の策定 (5)</div> <div style="margin-bottom: 10px;">3 ヘアカラーリング及びパーマメントセット、その他の研究 (15)</div> <div style="margin-bottom: 10px;">4 研究発表 ・発表準備 ・研究発表 (8)</div> <div>5 研究発表反省 (2)</div> </div>					
4月 (3)	ヘアカッティング (280) ・ミディアムヘアカッティング									
5月 (3)										
6月 (4)	・デザインヘア (ワンリングス) (アウトサイドグラデーション) (インサイドグラデーション)									
7月 (2)	(レイヤー) (スクエア)									
9月 (4)										
10月 (4)	ヘアセッティング (30) ・基本セット ・ドライヤーセット									
11月 (4)	パーマメントウェーピング (40) ・アップシステム ・ダウンシステム ・システムによる仕上がりの違い									
12月 (3)	・ワインディングの例 ・特殊ロッドによるワインディング ・スタイル別ロッド配列 ・パーマメントウェーブプロセスにおける注意点									
1月 (3)										
2月 (3)										
3月 (2)										
		授業時数	350	時間	授業時数	35	時間			
		単位数	10	単位	単位数	1	単位			

▲食育と関連した内容

学年	本科1年Ⅲ			本科1年Ⅲ			本科1年Ⅲ			本科1年Ⅲ			
教科	国語			社会			数学			理科			
教科書 月	改訂新版 くらしに役立つ国語 東洋館出版社			改訂新版 くらしに役立つ社会 東洋館出版社			改訂新版 くらしに役立つ数学 東洋館出版社			改訂新版 くらしに役立つ理科 東洋館出版社			
4月 (3)	1	オリエンテーション ・高校生になって	(5)	オリエンテーション	(6.5)	・地図の見方 ・歴史の流れと年代の表 し方 ・日本の歴史年表	1	数と計算	(42)	①整数の表し方 ・万の単位 ・十進位取り記数法を 基にした億、兆 など ②整数及び小数の表し方 ・ある数の小数点の10 倍、…などの小数点の 位置 ③概数 ・四捨五入 ・概数を用いた四則計算 ④整数の加法及び減法 ・3位数及び4位数 ・工夫した計算 ⑤整数の乗法 ・乗法の性質 など ⑥整数の除法 ・除法の性質 など	第1章 生命	(17.5)	①植物の発芽、成長、結実 ②植物の養分と水の通り道 ③動物の誕生 ④人の体のつくりとはたらき ⑤生物と環境
5月 (3)	3	学級の係を決めよう	(15)	第1章 社会参加と公共施 設の利用	(23.5)	1 社会参加と地域での役 割 ・成年(大人)になって できること ・地域の伝統や文化をつ なぐ	2	図形	(35)	①平面図形 ・正多角形の性質 ・円周率の意味 など ②立体図形 ・立方体、直方体 ・見取図、展開図 など ③ものの位置 ・基準点、左右、上下、 縦、横、高さ	第2章 地球・自然	(17.5)	①流れる水のはたらきと土 地の変化 ②土地のつくりと変化 ③天気の変化 ④月と太陽 ⑤自然と災害
6月 (4)	4	辞書を使おう	(15)	2 公共施設の役割と利用 の仕方 ・マイナンバーカードを 活用しよう/マイナン バーカードの活用例 ・さまざまな公共機関の はじまり		2 公共施設の役割と利用 の仕方 ・マイナンバーカードを 活用しよう/マイナン バーカードの活用例 ・さまざまな公共機関の はじまり	3	変化と関係	(17.5)	①伴って変わる二つの数量 ・簡単な場合の比例			
7月 (2)				第2章 社会参加ときまり	(17.5)	1 社会生活ときまり ・変わっていく「きまり (約束事)」 ・法やきまりの歴史	4	データの活用	(28)	①データの収集とその分析 ・円グラフや帯グラフの 意味、使い方 ・データの収集や適切な 手法 ②測定した結果を平均する 方法 ・平均の意味や求め方	第3章 物質・エネルギー	(17.5)	①さまざまな物質 ②「てこ」のしくみとはたらき ③電流のはたらき ④電気の利用 ⑤物の溶け方 ⑥水溶液の性質 ⑦身の回りの医薬品 ⑧燃焼のしくみ
9月 (4)	5	インターネットで検索 しよう	(20)	2 政治のしくみやはたら き ・合理的配慮の求め方 ・日本国憲法と第二次世 界大戦		2 政治のしくみやはたら き ・合理的配慮の求め方 ・日本国憲法と第二次世 界大戦							
10月 (4)				第3章 我が国の国土と自 然環境	(5)	1 国土の様子 ・地元産のものを探して、 たくさんの人に紹介し よう! ・日本神話「国生み神話」							
11月 (4)	6	作業日誌をつけよう	(20)	8 作文	(22.5)	・一年間の思い出 ・来年度の抱負							
12月 (3)				※漢字の読み書き、言語事 項については年間を通し て指導する。		※漢字の読み書き、言語事 項については年間を通し て指導する。							
1月 (3)	7	修学旅行を計画しよう	(10)										
2月 (3)													
3月 (2)													
	年間授業時数	122.5	時間	年間授業時数	52.5	時間	年間授業時数	122.5	時間	年間授業時数	52.5	時間	
	週当たり 時間数	3.5	時間	週当たり 時間数	1.5	時間	週当たり 時間数	3.5	時間	週当たり 時間数	1.5	時間	

▲食育と関連した内容

学年	本科1年Ⅲ			本科1年Ⅲ			本科1年Ⅲ			本科1年Ⅲ		
教科	音楽			保健体育			職業			家庭		
教科書月	MOUSA1 教育芸術社			改訂新版 暮らしに役立つ保健体育 東洋館出版社			見てわかるビジネスマナー集 ジアース教育新社			改訂新版 暮らしに役立つ家庭 東洋館出版社		
4月 (3)	ソルフェージュ (2)	「校歌」(手話歌) (1)		1 体づくり運動 (8) ①体ほぐしの運動 ②体力を高める運動			1 オリエンテーション (5) ①職業とは (5) ②一年間で学ぶこと (5)		オリエンテーション (2) ①家庭とは ②中学校で学んだこと ③高等部で学ぶ内容			
5月 (3)	ポディー・パークッション (1) を楽しもう 【創作】 (2) オノマトペでリズム・アン サンプルをつくろう 【歌唱・鑑賞】 (4)			2 選択Ⅰ (14) 器械運動・陸上競技・ 球技・武道・ダンス から一つ選択			2 「働く」こと (5) ①仕事とは (5) ②いろいろな職業 (5) ③校外学習(事業所見学) (15)		第3章 被服 (20) ①布を用いた製作 ・基礎縫い			
6月 (4)	「夏の思い出」 【器楽】 (4) 「海の声」						3 自分を知る (8) ①得意なこと、苦手なこ と (7) ②自分の性格と適性 (7)		・さしこ			
7月 (2)	【鑑賞】 (2) 「Heidenroslein」 「Ich liebe dich」 「O sole mio」 など			保健 (2) 1 私たちの生活と健康 ①健康の考え方			4 就業体験(前期) (10) ①事前学習 ・目標決定 ・挨拶、コミュニケー ション、報・連・相 ②就業体験(前期) (60) ＜いろいろな仕事を知る＞ ・職場でのルール ・目標達成に向けて ・集中力、持続力		・小物製作			
9月 (4)	世界の諸民族の音楽 (3) ・アリアン、オルティン ドー、ヨーデル など 【器楽】…アンサンブル (3) 「星に願いを」			3 体づくり運動 (2) ①体ほぐしの運動 ②体力を高める運動			③事後学習 (10) ・目標の反省 ・課題の明確化 ・課題克服に向けて					
10月 (4)	【歌唱・器楽】 (2) 「見上げてごらん夜の星 を」			4 選択Ⅱ (13) 器械運動・陸上競技・ 球技・武道・ダンス から一つ選択			5 就業体験(後期) (10) ①事前学習 (10) ・目標決定 ・職場のマナー、ルール 報告、連絡、相談の徹		第2章 食事と健康 ▲ (13) ①食事の役割 ②調理を始める前に ③調理をしよう			
11月 (4)	世界の音楽に親しもう (7) 【鑑賞】「Ave Maria」 「カルメン」 「Jazz」 「天国と地獄」			保健 (3) 2 健康と運動 (3) 3 食事と健康 ▲			②就業体験(後期) (60) ＜自分の適性について＞ ・目標達成に向けて ・適性について考える ・働くこととは					
12月 (3)	【歌唱】「謡に親しもう」 【歌唱】 (10) 「クリスマス・イブ」 「オー・シャンゼリゼ」			5 陸上競技 (10) ①長距離走			③事後学習 (10) ・目標の反省 ・課題の明確化 ・課題克服に向けて					
1月 (3)	日本の伝統音楽 (3) ・雅楽、箏曲 【器楽】…箏 「さくら」			6 選択Ⅲ (14) 器械運動・陸上競技・ 球技・武道・ダンス から一つ選択			6 就業体験を通して (15) ①就業体験で学んだこと (15) ・学校と職場の違い ・働くことと責任 ・課題の明確化と克服					
2月 (3)	【歌唱・鑑賞】 (3) 「負けないで」 「サザエさん」 「花」 など			保健 (4) 4 休養と健康 (4) 5 喫煙・飲酒・薬物乱用 と健康			②将来の生活について (20) ・仕事と生活 ・工賃と給料 ・A型・B型事業所 ・福祉的就労と一般就労					
3月 (2)	【歌唱】 (2) ・卒業式歌											
	年間授業時数	35	時間	年間授業時数	70	時間	年間授業時数	245	時間	年間授業時数	35	時間
	週当たり 時間数	1	時間	週当たり 時間数	2	時間	週当たり 時間数	7	時間	週当たり 時間数	1	時間

▲食育と関連した内容

学年	本科1年Ⅲ			本科1年Ⅲ			本科1年Ⅲ			本科1年Ⅲ		
教科	外国語			情報			道徳			総合的な探究の時間		
教科書 月	NEW HORIZON Elementary English Course 5 東京書籍			情報Ⅰ 図解と実習 日本文教出版			小学道徳 生きる力 4 日本文教出版					
4月 (3)	アルファベット 大文字・小文字 ローマ字 歌・シングル	(3)	実習編 section1 オリエンテーション ■中学校までに学んだスキル	(3)	(A希望と勇気、努力と強い意志) 高等部でがんばること (1)	(1)	○★卒業後の進路 (15)					
5月 (3)	Let's start! How are you? How is the weather? Let's play~. How many~.	(4)	文字を入力しよう ワードを使ってみよう	(3)	(A節度、節制) …重点目標 「目覚まし時計」 (1)	(1)	・卒業後の生活を考える ・働くこととは ・働くために必要な力 ・自分の得意なこと、苦手なこと					
6月 (4)	Unit1 Hello, friends! 名前や好きなもの・ことを 伝え合おう I'm~/ My name is~. Nice to meet you. How do you spell your name? What ~do you like? 教科、スポーツ、食 物、動物など	(8)	ワードで作品をつくら う	(5)	(B礼儀) 「あいさつができた」 (1)	(1)	・専門学科について (20)					
7月 (2)			情報を検索しよう 調べたものを発表しよう	(2)	(B友情、信頼) 人との接し方 (1)	(1)	・専門学科、 コース見学、体験① ・コース体験振り返り①					
9月 (4)	Unit2 Happy birthday! 誕生日やほしいものを伝え 合おう When is your birthday? What do you want for your birthday? I want~. 月、日付、数字、身の回 りのもの、状態など	(8)	図解編 第3章 第1節 コンピュータのしくみ ■コンピュータの基本的な構成と それぞれの役割	(3)	(B親切、思いやり) 人権集会に向けて 「いじりといじめ」 (1)	(1)	・コース選択について (20)					
10月 (4)			パソコン本体と周辺機 器について知ろう	(4)	(D生命の尊さ) …重点目標 平和学習 (1)	(1)	・コース体験振り返り②					
11月 (4)			図解編 第1章 第1節 情報社会を見渡してみよ う ■身近な事例から考える情報社会	(4)	(C勤労、公共の精神) …重点目標 地域貢献活動 (1)	(1)	・コース体験振り返り②					
12月 (3)	Unit3 Can you play dodgeball? できることを伝え合おう Can you ~? Yes, I can./ No, I can't. I can~. I can't ~. You can~. You can't ~. 動作、楽器、海の生き 物、スポーツなど	(8)	情報社会の課題 ① メディア・リテラシー を身に付けよう	(6)	(B友情、信頼) 人との接し方 (1)	(1)	・専門学科、 コースの選択 (15)					
1月 (3)			学んだことを伝えよう ワードを使って	(5)	(B友情、信頼) 人との接し方 (1)	(1)	・専門学科、 コース体験③ ・次年度の目標					
2月 (3)	Check Your Steps1 おたがいの魅力、再発見! 自分のことについて、内容 を整理して発表しよう 既習事項の復習	(4)		(5)	(C公正、公平、社会正義) 人権学習 (1)	(1)	・次年度の目標					
3月 (2)			※生徒の実態に合わせて指 導内容を選択し、指導す る。	(5)	(Cよりよい学校生活、集団生活の充実) 卒業生への気持ちを考える (1.5)	(1.5)						
	年間授業時数	35	時間	年間授業時数	35	時間	年間授業時数	17.5	時間	年間授業時数	70	時間
	週当たり 時間数	1	時間	週当たり 時間数	1	時間	週当たり 時間数	0.5	時間	週当たり 時間数	2	時間

★キャリア教育と関連した内容 ▲食育と関連した内容

学年	本科2年Ⅲ			本科2年Ⅲ			本科2年Ⅲ			本科2年Ⅲ		
教科	国語			社会			数学			理科		
教科書 月	くらしに役立つ国語 東洋館出版社			くらしに役立つ社会 東洋館出版社			くらしに役立つ数学 東洋館出版社			くらしに役立つ理科 東洋館出版社		
4月 (3)	1 オリエンテーション (4) 2年生になって			2章 私たちのくらしと公 共施設			1 数と計算 (32) ①小数の計算 ・小数の仕組み ・加法及び減法 など			序章 健康・快適・安全に くらすために		
5月 (3)	2 新聞を作ろう (11) ・内容の読み取り ・要約 ・取材 ・記事 ・編集 ・校正			5 病院や保健所の役割 (9) (1) 病院の種類と役割 (2) 病院の診療 (3) 地域医療支援病院や 特定機能病院での治 療 (4) 健康保険証について (5) 保健所について			②小数の乗法と除法 ・乗法及び除法 ・余りの大きさ ・乗法や除法における 法則 など ③分数とその計算 ・分数の意味や表し方 ・単位分数 など ④数量の関係を表す式 ・数量の関係の表し方、 代数(□など)の扱い 方 など ⑤計算に関して成り立つ 性質 ・交換法則 など			1 健康なくらし (1) 2 自然とくらし (1) 3 便利なくらし (1) 第1章 健康なくらし 1 人体とけが・病気の予 防 (5) (1) 人の体の主なつくり や働き (2) 病気とその予防 (3) けがとその処置 2 食事と健康 ▲ (5) (1) 食品の栄養素 (2) 食品がくさる・いた むとは?		
6月 (4)	3 辞書を活用しよう (11) ・国語辞典の使い方 ・漢和辞典の使い方			6 新聞・マスメディアの (4) 活用 (1) マスメディアの広が り (2) 情報の活用			2 図形 (22) ①平面図形の面積 ・三角形、平行四辺形 など ②縮図や拡大図 ・縮図や拡大図 (角の大きさ、辺の長 さの比) など ③概形やおよその面積 ・身の回りにある形の概 形、およその面積			第2章 自然とくらし 1 生物 (5) (1) 植物 (2) 動物 (3) 微生物 (4) 生物と食物連鎖 2 地球と自然 (4) (1) 地球と天体 (2) 地球の環境 (3) 気象 (4) 自然災害		
7月 (2)	4 調べて発表しよう (11) ・テーマ設定 ・資料集め ・まとめ ・発表			7 専門店、デパート、劇 (10) 場、博物館などの利用 (1) 買う (2) 見る (3) 聴く (4) 体験する			3 変化と関係 (10) ①異種の二つの量の割合 として捉えられる数量 ・単位量当たりの大きさ の意味及び表し方(速 さなど) ②二つの数量の関係 ・割合 …百分率を用いた表し 方 など 4 データの活用 (6) ①データの収集とその分析 ・代表値の意味や求め方 ・度数を表す表や柱状グ ラフの特徴、使い方 など			第3章 便利なくらし 1 物質 (4) (1) 身の回りにある物質 ① (2) 身の回りにある物質 ② 2 エネルギー・機械 (5) (1) 日常生活に関係の 深いエネルギー (2) 日常生活に関係の 深い機械・器具の 使い方 3 薬品・医薬品 (4) (1) 身の回りの生活用 薬品 (2) 身の回りの医薬品		
9月 (4)	5 俳句を作ろう (11) ・俳句のきまり ・鑑賞 ・作成 ・発表			3章 私たちのくらしと経 済			4 変化する数量 (10) ①異種の二つの量の割合 として捉えられる数量 ・単位量当たりの大きさ の意味及び表し方(速 さなど) ②二つの数量の関係 ・割合 …百分率を用いた表し 方 など			第3章 便利なくらし 1 物質 (4) (1) 身の回りにある物質 ① (2) 身の回りにある物質 ② 2 エネルギー・機械 (5) (1) 日常生活に関係の 深いエネルギー (2) 日常生活に関係の 深い機械・器具の 使い方 3 薬品・医薬品 (4) (1) 身の回りの生活用 薬品 (2) 身の回りの医薬品		
10月 (4)	6 百人一首を楽しもう (11) ・カルタ ・カルタ作成 ・百人一首鑑賞			1 生産から消費への流れ (6) (1) 食品の流通 (2) 工業製品の流通			5 変化と関係 (10) ①異種の二つの量の割合 として捉えられる数量 ・単位量当たりの大きさ の意味及び表し方(速 さなど) ②二つの数量の関係 ・割合 …百分率を用いた表し 方 など			第3章 便利なくらし 1 物質 (4) (1) 身の回りにある物質 ① (2) 身の回りにある物質 ② 2 エネルギー・機械 (5) (1) 日常生活に関係の 深いエネルギー (2) 日常生活に関係の 深い機械・器具の 使い方 3 薬品・医薬品 (4) (1) 身の回りの生活用 薬品 (2) 身の回りの医薬品		
11月 (4)	7 作文 (11) ・一年間の思い出 ・来年度の抱負			2 いろいろな仕事 (6) (1) 第一次産業 (2) 第二次産業 (3) 第三次産業			6 変化する数量 (10) ①異種の二つの量の割合 として捉えられる数量 ・単位量当たりの大きさ の意味及び表し方(速 さなど) ②二つの数量の関係 ・割合 …百分率を用いた表し 方 など			第3章 便利なくらし 1 物質 (4) (1) 身の回りにある物質 ① (2) 身の回りにある物質 ② 2 エネルギー・機械 (5) (1) 日常生活に関係の 深いエネルギー (2) 日常生活に関係の 深い機械・器具の 使い方 3 薬品・医薬品 (4) (1) 身の回りの生活用 薬品 (2) 身の回りの医薬品		
12月 (3)	※漢字の読み書き、言語事 項については年間を通し て指導する。			※漢字の読み書き、言語事 項については年間を通し て指導する。			※生徒の実態に合わせて指 導内容を選択し、指導す る。			※生徒の実態に合わせて指 導内容を選択し、指導す る。		
1月 (3)	年間授業時数 70 時間 適当 たり 時間数 2 時間			年間授業時数 35 時間 適当 たり 時間数 1 時間			年間授業時数 70 時間 適当 たり 時間数 2 時間			年間授業時数 35 時間 適当 たり 時間数 1 時間		
2月 (3)												
3月 (2)												

▲食育と関連した内容

学年	本科2年Ⅲ			本科2年Ⅲ			本科2年Ⅲ			本科2年Ⅲ		
教科	美術			保健体育			外国語			情報		
教科書 月	美術1 光村図書			くらしに役立つ保健体育 東洋館出版社			NEW HORIZON Elementary English Course 5 東京書籍			情報Ⅰ 図解と実習 日本文教出版		
4月 (3)	・オリエンテーション (1) 美術は自由だ			体育 1 体づくり運動 (8) ①体ほぐしの運動 ②体力を高める運動			アルファベット (5) 大文字・小文字 ローマ字 歌・シングル			実習編 section1 (7) オリエンテーション ■1年生で学んだスキル		
5月 (3)	・鑑賞 (1) 比べて鑑賞する			2 選択Ⅰ (14) 器械運動・陸上競技・ 球技・武道・ダンス から一つ選択			Unit4 Who is this? (8) 身近な人について紹介し合 おう。 Who is this? This is ~. He/She can play ~. 人、性格、動作など			情報を整理しよう 情報を検索しよう 調べたものを知らせよう		
6月 (4)	・身近なものを表現する (16) さまざまな技法を用いて 制作コンセプト作成 素材集め アイデアスケッチ 作品制作 制作作品の鑑賞 合評会			保健 2 病気になるために (2) (5) 肥満への対応 (6) 歯の病気			Unit5 Let's go to the (8) zoo. 場所をたずねたり、案内し たりしよう。 What do you have in your town? We have a ~. Where is ~? Go straight. / Turn right. / Turn left.			実習編 section2 (8) 問題解決実習 ■プレゼンテーションソフ トウェアを使ってスライ ドをつくろう ■課題解決の資料作成と分 (7) 析 アンケートを作成しよ う アンケート結果をまと めよう 発表原稿をつくろう 分かったことを発表し よう		
7月 (2)				体育 3 体づくり運動 (2) ①体ほぐしの運動 ②体力を高める運動			道案内、位置、町、感 想・様子など					
9月 (4)				保健 2 病気になるために (3) (7) 汗のしくみと処理 (8) 体の調子を整える (9) 健康診断、予防接種			Unit6 At a restaurant. (8) ていねいに注文したり、値 段をたずねたりしよう。 What would you like? I'd like ~. How much is it? It's ~ yen. 食べ物、飲み物、デザー ト、数、味など			図解編 第1章 第1節 情報社会を見渡してみよ (5) う ■身近な事例から考える情 報社会		
10月 (4)				体育 5 陸上競技 (10) ①長距離走			Check Your Steps 2 (6) 聞いて！わたしの町じまん 自分が暮らす地域のよさに ついて、内容を整理して発 表しよう。			発表会を開こう (8)		
11月 (4)				保健 4 けがをしないために (4) (1) 主なけがの種類と予 防 (2) 作業前後 (3) 交通安全 (4) 自然災害（地震な ど）						※生徒の実態に合わせて指 導内容を選択し、指導す る。		
12月 (3)	・感じたことを表現する (17) さまざまな技法を用いて 制作コンセプト作成 素材集め アイデアスケッチ 作品制作 制作作品の鑑賞 合評会			6 選択Ⅲ (14) 器械運動・陸上競技・ 球技・武道・ダンス から一つ選択								
1月 (3)												
2月 (3)												
3月 (2)												
	年間授業時数	35	時間	年間授業時数	70	時間	年間授業時数	35	時間	年間授業時数	35	時間
	適当 あたり 時間数	1	時間	適当 あたり 時間数	2	時間	適当 あたり 時間数	1	時間	適当 あたり 時間数	1	時間

▲食育と関連した内容

学年	本科2年Ⅲ			本科2年Ⅲ			本科2年Ⅲ			本科2年Ⅲ		
教科	工業（セラミック）			工業（インテリア）			家政（ライフデザイン）			道徳		
教科書 月	工業技術基礎 実教出版			工業技術基礎 実教出版			一生使えるおさいほうの基本（実用No.1シリーズ） 主婦の友社			小学道徳 生きる力 4 日本文教出版		
4月 (3)	○オリエンテーション (10) ・セラミックコースで学ぶこと			○オリエンテーション (10) ・インテリアコースで学ぶこと			○オリエンテーション (10) ○ライフデザインコースで学ぶこと			(A希望と勇気、努力と強い意志) 2年生でがんばること (1)		
5月 (3)	○現場実習事前学習 (10) ・目標設定 ・通勤方法確認 ・準備物			○現場実習事前学習 (10) ・目標設定 ・通勤方法確認 ・準備物			○現場実習事前学習 (10) ・目標設定 ・通勤方法確認 ・準備物			(D自然愛護) 「小さな草たちにはく手を」 (1)		
6月 (4)	○現場実習 (60) ＜製造関係事業所での体験＞ ・ものづくりに必要な力 ・いろいろな作業 ・職場のルール ・働く意味			○現場実習 (60) ＜製造関係事業所での体験＞ ・ものづくりに必要な力 ・いろいろな作業 ・職場のルール ・働く意味			○現場実習 (60) ＜製造関係事業所での体験＞ ・ものづくりに必要な力 ・いろいろな作業 ・職場のルール ・働く意味			(C国際理解、国際親善) 「フルラッシュ」 (1) (B友情、信頼) 「いのりの手」 (1) (B相互理解、寛容) 人権集会に向けて 「ちこく」 (1) (B友情、信頼) 人との接し方 (1) (D生命の尊さ) …重点目標		
7月 (2)	○現場実習の振り返り (10) ・目標の反省 ・評価確認 ・適性について考える ・課題克服への取組			○現場実習の振り返り (10) ・目標の反省 ・評価確認 ・適性について考える ・課題克服への取組			○現場実習の振り返り (10) ・目標の反省 ・評価確認 ・適性について考える ・課題克服への取組			平和学習 「あなたの時間にいのちを ふきこめば」 (1)		
9月 (4)	＜コースでの専門的実習＞ ○材料と成形方法、道具について (50) ・粘土と釉薬 ・道具の名前と使い方 ・いろいろな成形方法 ・施釉 ・焼成方法			＜コースでの専門的実習＞ ○製品が出来上がるまで (50) ・製図 ・木取り ・木作り ・仮組み、調整 ・本組み ・仕上げ、塗装			＜コースでの専門的実習＞ ○実習で学ぶこと (5) ・目標の設定 ・態度と心構え			(C勤労、公共の精神) …重点目標 地域貢献活動 (1) 「ぼくの草取り体験」 (1)		
10月 (4)							○材料と道具について (20) ・布と糸 ・道具の名前と使い方 ・基礎縫い練習			(Cよりよい学校生活、集団生活の充実) 「交流学习の前に」 (1)		
11月 (4)	○たたら成形 (150) ①たたら成形機の使い方 ②皿を作る ・トレイを使った型押し ・たたらを加工した角皿			○安全に作業するために (50) ・態度、心構え ・正しい服装 ・道具の名前 ・道具の使い方 ・準備、片付け、清掃			○小物の製作 (305) ・刺し子、袋作り等 ・作品展示			(B友情、信頼) 人との接し方 (1) (C公正、公平、社会正義)		
12月 (3)	③器を作る ・たたらを貼り合わせて小鉢を作る ・花器を作る			○ペン立ての製作 (100) ・墨付け ・切削 ・接合 ・磨き ・塗装						人権学習 (1) 人権集会 (1)		
1月 (3)	○ひも作り成形 (130) ①茶碗を作る ・底を作る ・ひもを作る ・ひもを積む ・仕上げ、高台作り			○工具箱の製作 (130) ・墨付け ・切削 ・接合 ・磨き ・塗装						(Cよりよい学校生活、集団生活の充実) 卒業生への気持ちを考える (1.5)		
2月 (3)	②花器を作る											
3月 (2)	*以上を踏まえた専門的実践指導			*以上を踏まえた専門的実践指導			*以上を踏まえた専門的実践指導			(A希望と勇気、努力と強い意志) 一年間でがんばったこと (1)		
	年間授業時数	420	時間	年間授業時数	420	時間	年間授業時数	420	時間	年間授業時数	17.5	時間
	適当 時間数	12	時間	適当 時間数	12	時間	適当 時間数	12	時間	適当 時間数	0.5	時間

▲食育と関連した内容

学年	本科2年Ⅲ			
教科	総合的な探究の時間			
教科書 月				
4月 (3)				
5月 (3)				
6月 (4)				
7月 (2)				○★就業体験事前指導 (5)
9月 (4)				<ul style="list-style-type: none"> ・働くこととは ・働くために必要な力 ・得意なこと、苦手なこと ・コミュニケーション ・報・連・相の徹底 ・職場でのマナー ・集中力、体力 ・目標設定 ・通勤方法 ・準備物
10月 (4)				○★就業体験（第2回） (60)
11月 (4)				<ul style="list-style-type: none"> ＜卒後の進路先を考える＞ ・目標達成に向けて ・課題克服 ・適性を考える
12月 (3)				○★就業体験事後指導 (5)
1月 (3)				<ul style="list-style-type: none"> ・目標の反省 ・自己評価 ・客観的評価 ・課題の明確化 ・課題克服に向けての取組
2月 (3)				
3月 (2)				
	年間授業時数	70	時間	
	適当 あたり 時間数	2	時間	

★キャリア教育と関連した内容 ▲食育と関連した内容

教科	国語						公民			数学		
	国語表現（総合デザイン）			国語表現（理容）			公共（総合デザイン）			数学Ⅱ（総合デザイン）		
教科書 月	国語表現 大修館書店			国語表現 大修館書店			高等学校 新公共 第一学習社			高校数学Ⅱ 実教出版		
4月 (3)	1	表現を楽しむ 言葉で遊ぶ (4) たほいやゲームをしよう (2)		1	表現を楽しむ 言葉で遊ぶ (3) たほいやゲームをしよう (2)		第2編 自立した主体として (10) ○法や規範の意義と役割 ・自由に生きる権利と法・規範 ・平等に生きる権利と法・規範 ・安全で豊かに生きる権利と法・規範		1	1章 複素数と方程式 (36) 1節 式の計算		
5月 (3)	2	言葉と出会う 言葉と表記 (4) 整った文を書く (4) 相手に応じた言葉遣い (4) わかりやすい文を書く (4) 文のつなぎ方 (4)		2	言葉と出会う 言葉と表記 (3) 整った文を書く (3) 相手に応じた言葉遣い (2) わかりやすい文を書く (3) 文のつなぎ方 (2)		○契約と消費者の権利・責任 ・消費者の権利と責任 (20) ○政治参加と公正な世論形成 ・選挙の現状と課題 ・世論の形成と政治参加 ・国会と立法 ・内閣と行政 ・地方自治と住民福祉		2	2節 複素数と 2次方程式		
6月 (4)	3	伝える、伝え合う 自己紹介ゲーム (4) 言葉のストレッチ体操 (4)		3	伝える、伝え合う 自己紹介ゲーム (3) 言葉のストレッチ体操 (3)		○国際社会と国家主権 ・国境と領土問題 ○日本の安全保障と防衛 ・平和主義と安全保障 ・核兵器の廃絶と国際平和		3	3節 高次方程式		
7月 (2)	4	表現を楽しむ 無人島で生き残れ (4)		4	表現を楽しむ 無人島で生き残れ (2)		○国際社会の変化と日本の役割 ・人種、民族問題と地域紛争 ○雇用と労働問題 (25) ・労働者と権利 ・労働環境と課題		4	4節 式と証明		
9月 (4)	5	自己PRと面接 自分を見つめて (6) 効果的な自己PR (6) 将来の自分を考えよう (8)		5	自己PRと面接 自分を見つめて (4) 効果的な自己PR (4) 将来の自分を考えよう (6)		○社会の変化と職業観 ・現代の企業 ・中小企業の現状と役割 ○市場経済の機能と限界 ・市場のしくみ ・国民所得と私たちの生活 ・経済成長と国民の福祉		2	2章 図形と方程式 (45) 1節 点と座標		
10月 (4)	6	会話・議論・発表 相手や場面に応じた会話 (5)		6	会話・議論・発表 相手や場面に応じた会話 (3)		○金融のはたらき ・金融の意義と役割 ○財政の役割と社会保障 ・財政のしくみと租税 ・日本の財政の課題 ・社会保障と国民福祉 ・これからの社会保障		3	3節 円の方程式		
11月 (4)	7	表現を楽しむ 働く人にインタビュー (6)		7	表現を楽しむ 働く人にインタビュー (4)		○経済のグローバル化 (15) ・国際分業と貿易 ・国際収支と国際経済体制 ・グローバル化する経済 ・国際社会における貧困や格差 ・地球環境問題 ・資源、エネルギー問題 ・国際社会のこれから		4	4節 不等式の表す領域		
12月 (3)	8	会話・議論・発表 建設的な議論の進め方 (8)		8	会話・議論・発表 建設的な議論の進め方 (3)				■	1章、2章のまとめ (24) ・理解を深めるための 問題演習、解説		
1月 (3)	9	小論文・レポート入門 小論文とは何か (6) 反論を想定して書く (8)		9	小論文・レポート入門 小論文とは何か (4) 反論を想定して書く (6)							
2月 (3)	10	会議・議論・発表 スピーチをしよう (6)		10	会議・議論・発表 スピーチをしよう (4)							
3月 (2)	11	表現を楽しむ 演説合戦にチャレンジ (8) ※「漢字」「言語」は個々の段階に沿って指導する。		11	表現を楽しむ 演説合戦にチャレンジ (6) ※「漢字」「言語」は個々の段階に沿って指導する。							
	授業時数	105	時間	授業時数	70	時間	授業時数	70	時間	授業時数	105	時間
	単位数	3	単位	単位数	2	単位	単位数	2	単位	単位数	3	単位

▲食育と関連した内容

教科	数学			保健体育			外国語			工業（セラミック）		
科目	数学Ⅱ（理容）			体育			論理・表現Ⅰ（総合デザイン）			課題研究		
教科書 月	高校数学Ⅱ 実教出版						Amity English Logic and Expression I 開隆堂					
4月 (3)	1章 複素数と方程式 (32) 1節 式の計算			1 体づくり運動 (8) ①体ほぐしの運動 ②体力を高める運動			OPre-Lesson1~4 (4) OLesson 1 (2) 自己紹介をしよう ・現在形			職場体験に向けて (6) ○事前学習 ・目標設定 ・作業内容確認		
5月 (3)	2節 複素数と 2次方程式			2 選択Ⅰ (16) 器械運動・陸上競技・ 球技・武道・ダンス から一つ選択			OLesson 2 (2) 昨日何をした？ ・過去形 OAction! Part 1 (2) 友だちの好きなものを聞いてみよう			・挨拶、報告 ・職場のマナー ・働く態度		
6月 (4)	3節 高次方程式						OLesson 3 (2) 今、何してる？ ・進行形			○職場体験（4日間） (24) ・作業確認、反省 ・報告、連絡、相談 ・日誌の記入		
7月 (2)				3 体育理論 (2) 選択種目の歴史、特性、 用語、ルール			OLesson 4 (2) 花粉症ってつらい？ ・未来を表す表現 OScene1 ▲ (2) ・ファストフード店に行こう			○事後学習 (5) ・反省 ・感想 ・お礼状作成		
9月 (4)	4節 式と証明			4 体づくり運動 (2) ①体ほぐしの運動 ②体力を高める運動			OBreak Time 1 (2) Crossword Puzzle					
10月 (4)	2章 図形と方程式 (38) 1節 点と座標			5 選択Ⅱ (16) 器械運動・陸上競技・ 球技・武道・ダンス から一つ選択			OLesson 5 (2) 手伝ってくれる？ ・助動詞 (can, may) OAction! Part 2 (2) 富士山に登ろう					
11月 (4)	2節 直線の方程式			6 陸上競技 (10) ①長距離走			OLesson 6 (2) 浅草寺に行こう ・助動詞 (must, should)					
12月 (3)	3節 円の方程式			7 体育理論 (2) 選択種目の歴史、特性、 用語、ルール			OLesson 7 (2) 漢字を学ぶ秘けつ ・現在完了形 (完了・結果、経験)					
1月 (3)	4節 不等式の表す領域			8 選択Ⅲ (12) 器械運動・陸上競技・ 球技・武道・ダンス から一つ選択			OLesson 8 (2) 秋葉原ってすごい！ ・現在完了形 (継続、現在完了進行形) OStep Up 1 (3) プレゼンテーションをしよう					
2月 (3)				9 体育理論 (2) 選択種目の歴史、特性、 用語、ルール			OLesson 9 ▲ (2) お手製のパン ・受動態 OLesson 10 (2) ギネスに挑戦！ ・比較 (比較級、最上級)					
3月 (2)							*ALTを活用した言語活動を 設定する。 *実態によっては発展的な内容 も取り扱う。					
	授業時数	70	時間	授業時数	70	時間	授業時数	35	時間	授業時数	35	時間
	単位数	2	単位	単位数	2	単位	単位数	1	単位	単位数	1	単位

▲食育と関連した内容

教科	工業（セラミック）						工業（インテリア）					
	セラミック実習		セラミック製図		セラミック工業		課題研究					
教科書月			デザイン製図 実教出版		セラミック工業 実教出版							
4月(3)	年間を通して (24) ○釉薬かけ、ろう引き、窯詰め、素焼き、本焼、清掃		9 製図の実際 (10) ・シンボルマーク ・ロゴタイプ ・レタリング		10 陶磁器の製造工程 (4) (1) 工業的成形 (4) ① 流し込み成形 ② 圧力鋳込み成形 ③ 機械ろくろ		職場体験に向けて (6) ○事前学習 ・目標設定 ・作業内容確認 ・挨拶、報告 ・職場のマナー ・働く態度					
5月(3)	7 ひも作り成形Ⅱ (100) ○ 成形（前半） * 大物作品の制作 ① アイディアスケッチ ② 制作計画表 ③ 図面起こし ④ 制作				(2) 手作り成形 (4) ① たたら成形 ② ひも作り成形 ③ 電動ろくろによる成型		○職場体験（4日間） (24) ・作業確認、反省 ・報告、連絡、相談 ・日誌の記入					
6月(4)	・底作り ・土台作り ・積み上げ ・加工、修正、仕上げ				(3) 各製造工程 (2) ① 成形 ② 乾燥 ③ 釉薬 ④ 焼成		○事後学習 (5) ・反省 ・感想 ・お礼状作成					
7月(2)												
9月(4)	ひも作り成形Ⅱ (50) ○ 焼成・施釉（後半） ⑤ 素焼き ・着色計画 ・下絵付け ⑥ 施釉		10 陶磁器の製図 (10) ・カップの製品図 ・正面図 ・側面図 ・断面図 ・皿の下絵模様 ・グラスの製品図		11 陶磁器の分類・各種陶磁器の性質 (3) (1) 陶磁器の分類 (3) ① 土器 ② 炻器 ③ 陶器 ④ 磁器 ⑥ 特殊陶磁器							
10月(4)	⑦ 焼成 ⑧ 仕上げ、高台擦り ⑨ 完成				⑥ 特殊陶磁器 (2) (2) 各種陶磁器の性質 (2)							
11月(4)	8 たたら成形Ⅱ (50) ○ 成形（前半） ① アイディアスケッチ ② 制作計画表 ③ 図面起こし ④ 展開図、部品製図				12 波佐見焼について (3) (1) 波佐見焼の歴史 (3) (2) 波佐見焼の製造工程 (3)							
12月(3)	⑤ 制作 ・部品、底作り ・組み立て、加工、加飾				13 原料 (2) (1) 可塑性原料 (2) (2) 非可塑性原料 (1) (3) 媒溶原料 (1)							
1月(3)	たたら成形Ⅱ (91) ○ 焼成・施釉（後半） ⑥ 素焼き ・着色計画 ・下絵付け		11 給付Ⅲ (5) ①参考図案を見て描く (5) ・線描 ・水墨画		14 原料処理と坯土の調整 (4) (1) 粘土質原料の水簸・石質・原料の粉碎 (4) ① 粘土質原料の水簸 ② 石質原料の粉碎							
2月(3)	⑦ 施釉 ⑧ 焼成 ⑨ 仕上げ		②素地に図柄を描く (5) ・唐草模様 ・唐子模様 ・市松模様		(2) 素地土の調合計算・素地原料混合と坯土の調整 (4) ① 化学組成から鉱物組成を求める ② 素地土の調合計算の実際							
3月(2)	⑩ 完成		③上給付 (5) ・焼成製品の上給付 ・絵の具の使い方		③ 素地原料の混合 (2) (3) 坯土の調整 (2) ① 脱水 ② ねかし ③ 混練							
	授業時数	315	時間	授業時数	35	時間	授業時数	35	時間	授業時数	35	時間
	単位数	9	単位	単位数	1	単位	単位数	1	単位	単位数	1	単位

▲食育と関連した内容

教科	工業（インテリア）						家庭（ライフデザイン）					
	インテリア実習		インテリア製図		インテリア計画		課題研究					
教科書月			インテリア製図 実教出版		インテリア計画 実教出版							
4月 (3)	○文机製作 ・設計・製図 ・材料木取り ・盛り付け尺・墨付け ・仕口加工・組み立て ・目止め・塗装・ワックス磨き ・金具取り付け	(80)	第5章 家具製図 (10)		第1章 インテリア計画の概要 (15)		職場体験に向けて ○事前学習 (6) ・目標設定 ・作業内容確認 ・挨拶、報告 ・職場のマナー ・働く態度					
5月 (3)			第2節 住宅用家具 又は 第3節 オフィス用家具		第1節 インテリアの概念 第2節 インテリア計画							
6月 (4)			第2章 インテリア製図の用具と材料 (2)		第2章 インテリアの造形と心理 (10)					○職場体験（4日間） (24) ・作業確認、反省 ・報告、連絡、相談 ・日誌の記入		
7月 (2)	○置き台製作 ・設計・製図 ・材料木取り ・墨付け ・加工・組み立て	(40)	第1節 製図用具		第1節 人間の感覚・知覚と造形		○事後学習 (5) ・反省 ・感想 ・お礼状作成					
9月 (4)			第2節 表現技法に用いる用具と材料		第2節 形態							
10月 (4)			第3章 図法 (3)		第3節 色彩とテクスチャー							
11月 (4)	○整理棚製作 ・設計・製図 ・材料木取り ・盛り付け尺・墨付け ・仕口加工・組み立て ・目止め・塗装・ワックス磨き ・金具取り付け	(105)	第1節 平面図法		第4節 空間の認知		○事後学習 (5) ・反省 ・感想 ・お礼状作成					
12月 (3)			第1 直線に関する図法 第2 平面に関する図法 第3 円に関する図法 第4 接触角に関する図法 第5 曲線に関する図法		第5節 空間行動の諸相							
1月 (3)			第4章 製図の規約 (7)		第4章 インテリアと人間工学 (10)							
2月 (3)	○食卓テーブル製作 ・設計・製図 ・材料木取り ・盛り付け尺・墨付け ・仕口加工・組み立て ・目止め・塗装・ワックス磨き ・金具取り付け	(90)	第1節 製図の条件		第1節 人間工学		○事後学習 (5) ・反省 ・感想 ・お礼状作成					
3月 (2)			第1 図面の構成および種類		第2節 人体寸法							
			第2 製図に関するJIS		第3節 動作・作業域・動作空間							
			第3 図面の大きさ		第4節 インテリアへの応用		○事後学習 (5) ・反省 ・感想 ・お礼状作成					
			第4 投影図法と図面の方式		第5節 インテリアの安全							
			第2節 尺度および線と文字									
			第1 尺度				○事後学習 (5) ・反省 ・感想 ・お礼状作成					
			第2 線と文字									
			第3 製図に用いる文字									
			第3節 寸法記入法				○事後学習 (5) ・反省 ・感想 ・お礼状作成					
			第8章 コンピュータによる設計（方袖机） (13)									
			第2節 CADソフトウェアの特徴									
			第1 操作画面				○事後学習 (5) ・反省 ・感想 ・お礼状作成					
			第2 表示機能									
			第3 入力機能									
			第4 形状の生成				○事後学習 (5) ・反省 ・感想 ・お礼状作成					
			第5 形状の編集									
	授業時数	315	時間	授業時数	35	時間	授業時数	35	時間	授業時数	35	時間
	単位数	9	単位	単位数	1	単位	単位数	1	単位	単位数	1	単位

▲食育と関連した内容

教科	家庭 (ライフデザイン)			情報(学校設定教科)			総合デザイン(学校設定教科)					
科目	保育基礎		ファッション造形	情報処理演習 I (総合デザイン)			キャリアデザイン I (総合デザイン)					
教科書 月	保育基礎 実教出版		ファッション造形 実教出版	情報リテラシー教科書 Windows11/Office2021対応版 オーム社			5訂版キャリアデザイン概論 雇用問題研究会					
4月 (3)	「保育基礎」を学ぶにあたって (1) 1章 子どもの保育 (2) 1 保育の意義 ・ 保育とは ・ 保育の意義		(洋裁) 1 ブラウス・シャツの製作 (60) ・ 型紙づくり ・ 地直し ・ 裁断、印付け ・ 仮縫い ・ 補正 ・ 本縫い	オリエンテーション (12) 基本操作とキーボード操作 ファイルの保存・編集 文書作成ソフトの基本操作 (40) 文書作成の書式設定 情報処理検定に向けて			○働くこととは (1) ・ 働く人生 (1) ・ 働く目的 (1) ・ 生涯時間と働く時間 (1) ・ 働くことの三つの意味 (3) ・ 職場での常識とマナー (4)					
5月 (3)	2 保育の方法 (3) ・ 保育者の役割 ・ 一人ひとりに合わせた指導						○自分を知る (2) ・ 自分を知る (2) ・ 自己理解の方法 (2) ・ 自己分析 (2)					
6月 (4)	3 保育の環境 (3) ・ 家庭での保育 ・ 幼児教育・保育の場 ・ 子どもが育つ環境の変化と課題		2 パンツの製作 (55) ・ 型紙づくり ・ 地直し ・ 裁断、印付け ・ 仮縫い ・ 補正 ・ 本縫い	文書デザイン操作 (図形作成) (12) 情報処理検定に向けて								
7月 (2)	2章 子どもの発達 (3) 1 子どもの発達の特性 ・ 発達と保育 ・ 発達の共通性と個性			表計算ソフトの基本操作 (40) 計算と数式 情報処理検定に向けて 表・グラフの作成			○職場実習 (5) ・ 事前学習 (30) ・ 職場実習 (4) ・ 事後学習 (4)					
9月 (4)	2 子どものからだの発達 (3) ・ 発育・発達の評価 ・ 身体的特徴 ・ 生理的特徴		3 ジャケット (裏なし) の製作 (80) ・ 型紙づくり ・ 地直し ・ 裁断、印付け ・ 仮縫い ・ 補正 ・ 本縫い									
10月 (4)	3 子どもの心の発達 (5) ・ 社会・情緒的な発達 ・ 知的発達 ・ 言葉の発達		4 自由作品 (85) スカート パンツ シャツ・ブラウス ワンピース ジャケット 子ども服 被服製作技術検定				○職業世界を知る (4) ・ 産業と職業の情報 (4) ・ 職業の分析 (6)					
11月 (4)	3章 子どもの生活 (4) 1 子どもの生活と養護 ・ 生活と養護 ・ 栄養と食事 ・ 衣生活			プレゼンテーションの基礎 (12)								
12月 (3)	2 生活習慣の形成 (4) ・ 子どもの生活習慣 ・ 基本的な生活習慣 ・ 社会的な生活習慣			プレゼンテーションソフト (24) の基本操作 情報処理検定に向けて プレゼンテーション スライド作成								
1月 (3)	3 健康管理と事故防止 (3) ・ 子どもの健康管理 ・ 事故の防止と応急処置						○適正とキャリア選択 (1) ・ 適性の考え方と職業適性 (1) ・ 職業レディネステスト (1) ・ 職業興味検査 (1) ・ 性格検査 (1) ・ キャリア・インサイトの内容と見方 (1)					
2月 (3)	4章 子どもの文化 (2) 1 子どもの文化の意義と支える場 ・ 子どもの文化		(手芸) 刺しゅう、編み物、織物、小物製作等 (70)									
3月 (2)	2 子どもの遊びと表現活動 (2) ・ 遊びと発達											
	授業時数	35	時間	授業時数	350	時間	授業時数	140	時間	授業時数	70	時間
	単位数	1	単位	単位数	10	単位	単位数	4	単位	単位数	2	単位

▲食育と関連した内容

教科	理容 (理容科)											
	関係法規・制度			衛生管理			保健			香粧品化学		
教科書 月	関係法規・制度 日本理容美容教育センター			衛生管理 日本理容美容教育センター			保健 日本理容美容教育センター			香粧品化学 日本理容美容教育センター		
4月 (3)	関連法規 (3)			2 消毒法各論 (10) ・理学的消毒法 ・化学的消毒法			5 皮膚と付属器官の保健 (15)			2章 香粧品用原料 7節 香料 (3) 8節 その他の配合成分 (3) 9節 ネイル、まつ毛エクステンション用材料 (3)		
5月 (3)	学習のまとめと国家試験へ向けての対策 (32) ・衛生行政の概要			・優れた消毒法とその実施上の注意						3章 基礎香粧品 1節 皮膚清浄用香粧品 (3) 2節 化粧水 (1) 3節 クリーム・乳液 (3) 4節 その他の基礎香粧品 (4)		
6月 (4)				3 消毒法実習 (5) ・各種消毒薬 ・理美容所の消毒の実際			6 皮膚と付属器官の疾患 (25) ・動物による皮膚障害 ・感染症の皮膚疾患の予防 ・毛と爪の疾患 ・皮膚の腫瘍			4章 メイクアップ用香粧品 1節 メイクアップ用香粧品の種類と剤形 (1) 2節 ベースメイクアップ香粧品 (2) 3節 ボイントメイクアップ香粧品 (3)		
7月 (2)	・理容師法の目的と意義			・理美容所の清潔法の実際								
9月 (4)	・理容師法の体系			学習のまとめおよび国家試験対策 (55) ・公衆衛生			学習のまとめおよび国家試験対策 (30) ・人体の構造及び機能			5章 頭皮・毛髪用香粧品 1節 シャンプー剤 (3) 2節 スタイリング剤 (4) 3節 パーマ剤 (5) 4節 ヘアカラー製品 (7) 5節 育毛剤 (3)		
10月 (4)	・用語の定義			・環境衛生			・皮膚科学					
11月 (4)	・理容師			・感染症			・過去問題の研究			6章 芳香製品と特殊香粧品 1節 芳香製品 (4) 2節 特殊香粧品 (4)		
12月 (3)	・理容所			・消毒法						<付録> 香粧品化学を理解するための基礎化学 (7)		
1月 (3)	・立入検査と衛生監視員									理容師国家試験対策 (7)		
2月 (3)	・違反者に対する行政処分と罰則											
3月 (2)												
	授業時数	35	時間	授業時数	70	時間	授業時数	70	時間	授業時数	70	時間
	単位数	1	単位	単位数	2	単位	単位数	2	単位	単位数	2	単位

▲食育と関連した内容

教科	理容 (理容科)											
科目	文化論			理容技術理論			運営管理			理容実習		
教科書	文化論			理容技術理論1、理容技術理論2			運営管理			理容実習1、理容実習2		
月	日本理容美容教育センター			日本理容美容教育センター			日本理容美容教育センター			日本理容美容教育センター		
4月 (3)	3「ファッション文化史 (日本編)」 (8) 現代Ⅰ (1945~1950年代) 現代Ⅱ (1960~1970年代)			ヘアカラーリング (15) ・ヘアカラーリングの歴史 ・ヘアカラーリングの効用 ・染毛剤の種類と原理 ・毛髪の変化と染毛剤の色の変化			経営者の視点 (8) ・経営とは ・経営者とは ・理容業・美容業の経営について ・資金の管理			アイアニング (20) ・持ち方と技法 ・アイアニングの手順		
5月 (3)	現代Ⅲ (1980~1990年代) 現代Ⅳ (2000年代以降)			・染毛剤の安全と取扱い上の注意 ・ヘアカラーリングの一例 ・その他の技法						ヘアカラーリング (35) ・白髪染め ・おしゃれ染め ・フロスティング ・ティッピング ・ストリーキング		
6月 (4)				理容マッサージ (5) ・マッサージの意義と効果 ・理容マッサージのマニュビレーション			人という資源、従業員としての視点 (10) ・人という資源 ・健康・安全な職場環境の実現 ・従業員としての視点から			ヘアカラーリング (35) ・ヘッドマッサージ ・クリニックマッサージ 職場実習 (30)		
7月 (2)	4「ファッション文化史 (西洋編)」 (23) 古代エジプト 古代ギリシャ・ローマ 古代ゲルマン			・ヘッドマッサージの一例 ・クリニックマッサージ						ヘアクリニック (15) ・ヘア&スカルプチェック ・ヘアトリートメント		
9月 (4)	中世ヨーロッパ 近世Ⅰ (16世紀) 近世Ⅱ (17世紀) 近世Ⅲ (18世紀)			理容クリニック (6) ・ヘアクリニック ・毛髪の基礎知識 ・ヘアチェック、スカルプチェック						エステティック (10)		
10月 (4)	近代Ⅰ (18世紀末~19世紀初め) 近代Ⅱ (19世紀) 現代Ⅰ (1910~1920年代)			・メンズウィッグ ヘアトリートメント (5) ・ヘアトリートメントの種類 ・ヘアトリートメントの一例			顧客のために (17) ・サービス・デザイン ・マーケティング ・サービスにおける人の役割			理容師国家試験 (実技) の取組 (205)		
11月 (4)	現代Ⅱ (1930~1940年代) 現代Ⅲ (1940後半~1950年代) 現代Ⅳ (1960年代) 現代Ⅴ (1970年代)			スカルプトリートメント (5) ・ベーシックスカルプトリートメントの一例								
12月 (3)	現代Ⅵ (1980年代) 現代Ⅶ (1990~2010年代)			理容エステティック (10) ・スキンケア ・フェイシャルケア ・ネイルケア ・ハンドケア ・フットケア								
1月 (3)												
2月 (3)	5「礼装の種類」 (4) 和装の礼装 洋装の礼装			学習のまとめ及び国家試験対策 (20)								
3月 (2)												
	授業時数	35	時間	授業時数	70	時間	授業時数	35	時間	授業時数	350	時間
	単位数	1	単位	単位数	2	単位	単位数	1	単位	単位数	10	単位

▲食育と関連した内容

教科	理容（理容科）			総合デザイン(学校設定教科)		
科目	課題研究			キャリアデザインⅠ（理容）		
教科書 月				5訂版 キャリアデザイン概論 雇用問題研究会		
4月 (3)	職場体験に向けて ○事前学習 (6) ・目標設定 ・作業内容確認 ・挨拶、報告 ・職場のマナー ・働く態度 ○職場体験（4日間） (24) ・作業確認、反省 ・報告、連絡、相談 ・日誌の記入 ○事後学習 (5) ・反省 ・感想 ・お礼状作成			○働くこととは		
				・働く人生 (2)		
				・働く目的 (2)		
				・生涯時間と働く時間 (2)		
5月 (3)				・働くことの三つの意味 (4)		
6月 (4)				・職場での常識とマナー (6)		
7月 (2)						
9月 (4)				○自分を知る		
				・自分を知る (4)		
10月 (4)				・自己理解の方法 (4)		
11月 (4)				・自己分析 (4)		
12月 (3)				○職業世界を知る		
			・産業と職業の情報 (3)			
1月 (3)			・職業の分析 (4)			
2月 (3)						
3月 (2)						
	授業時数	35	時間	授業時数	35	時間
	単位数	1	単位	単位数	1	単位

▲食育と関連した内容

教科	国語			公民			数学			保健体育		
科目	国語表現			現代社会（理容）			数学Ⅱ			体育		
教科書 月	国語表現 改訂版 教育出版			高等学校 改訂版 新現代社会 第一学習社			高校数学Ⅱ 新訂版 実教出版					
4月 (3)	1	プレゼンテーションの方法 プレゼンテーションの技術 プレゼンテーションの実際	(8)	第2編 現代の民主政治と政治参加の意義 (8)	・基本的人権と公共の福祉 ・地方自治と住民の福祉 ・選挙制度の現状と課題 ・世論の形成と政治参加	(8)	3章 いろいろな関数 (40)	1節 三角関数	1			
5月 (3)		スライドを使ったプレゼンテーション	(8)	国際政治の動向と日本の役割 (20)	・国家主権と国際法 ・国際連合の役割と課題 ・第二次世界大戦後の国際社会 ・冷戦終結後の国際社会	(20)	2節 加法定理/弧度法		2	選択Ⅰ (16)	器械運動・陸上競技・球技・武道・ダンスから一つ選択	
6月 (4)	2	小論文Ⅱ 要約の方法 課題文から問いを見つける 課題文型小論文の実際 データを読む	(4) (3) (4) (3)	・核兵器の廃絶と国際平和 ・地域紛争と人種・民族問題 ・国境と領土問題 ・日本の役割と私たちの生き方			3節 指数関数		3	体育理論 (2)	選択種目の歴史、特性、用語、ルール	
7月 (2)		データ型小論文の実際 引用と情報源の明示	(4) (2)	現代の経済社会と私たちの生活 (24)	・市場経済のしくみ ・経済活動と市場経済 ・市場の限界 ・経済の大きさと変動	(24)	4節 対数関数		4	体づくり運動 (2)	①体ほぐしの運動 ②体力を高める運動	
9月 (4)	3	話し合いの方法 ブレインストーミング ディベートの方法 意思決定・合意形成のための会議	(3) (4) (6)	・企業の役割 ・産業構造の変化と企業 ・金融の役割 ・政府と財政の役割 ・財政の課題 ・日本経済の変遷と課題 ・公害対策と環境保全 ・労働者の権利と労働問題 ・社会保障の考え方			4章 微分と積分 (40)	1節 微分係数と導関数	5	選択Ⅱ (16)	器械運動・陸上競技・球技・武道・ダンスから一つ選択	
10月 (4)	4	エッセイを書く エッセイを読む エッセイを書く 作品集作りと相互批評	(4) (6) (6)	国際経済の動向と日本の役割 (20)	・国際分業と貿易 ・国際経済体制のあゆみ ・国際収支と為替相場 ・国際経済の動向 ・進む地域経済統合 ・発展途上国の経済と南北問題 ・国際経済のこれから	(20)	2節 導関数の応用		6	陸上競技 (10)	①長距離走	
11月 (4)	5	物語を作る 二次創作を楽しむ 絵から物語を作る テーマから物語を作る	(4) (6) (6)				3節 積分の考え		7	体育理論 (2)	選択種目の歴史、特性、用語、ルール	
12月 (3)	6	メディア・リテラシー メディアの特性を知る 広告というメディアを読む 情報を編集する	(3) (4) (4)	民主社会に生きる倫理 (18)	・豊かな人生を求めて ・日本人の伝統的な考え方 ・近代西洋社会に見られる考え方 ・近代市民社会から大衆社会へ ・他者とともに生きる ・豊かな社会の実現に向けて	(18)	■ 3章、4章のまとめ (25)	・理解を深めるための問題演習、解説	8	選択Ⅲ (12)	器械運動・陸上競技・球技・武道・ダンスから一つ選択	
1月 (3)	7	社会にはたらきかける表現 地域を知る 地域と関わる 地域とつながる表現活動	(3) (4) (6)	第3編 ともに生きる社会をめざして (15)	・社会保障と消費税 ・震災から復興への道のり ・人口問題と私たちの未来 ・調べ学習	(15)			9	体育理論 (2)	選択種目の歴史、特性、用語、ルール	
3月 (2)		※「漢字」「言語」は個々の段階に沿って指導する。										
	授業時数	105	時間	授業時数	105	時間	授業時数	105	時間	授業時数	70	時間
	単位数	3	単位	単位数	3	単位	単位数	3	単位	単位数	2	単位

▲食育と関連した内容

教科	外国語					工業（セラミック）								
	科目	英語会話（総合デザイン）			英語会話（理容）	セラミック実習			セラミック製図					
教科書 月	SELECT English Conversation 三省堂	SELECT English Conversation 三省堂				年間を通して (24) ○釉薬かけ、ろろ引き、窯詰め、 素焼き、本焼、清掃 9 電動ろくろⅡ (130) ○ 日用食器・小物制作（前半） ① 決められた大きさ、高 さ、厚みの器を作る ・ 飯碗 ・ 湯呑 ・ 皿 ・ 蓋合せもの ② 高台を削り出す ・ 削り台を作る ・ 同じ厚みで胴を仕上げる ・ 高台を削る ③ 乾燥 ④ 仕上げ ⑤ 素焼き ⑥ 下絵付け ⑦ ろろ引き ⑧ 施釉 ⑨ 本焼き ⑩ 完成 電動ろくろⅡ (166) ○ 大物制作（中盤） ① アイディアスケッチ ② 制作計画表 ③ 図面起こし ④ 制作 ・ トカン作り ・ 成形 ・ 加工 ・ 底、高台作り 仕上げ ⑤ 素焼き ・ 着色計画 ・ 下絵付 ⑥ 施釉 ⑦ 焼成 ⑧ 仕上げ、高台擦り ⑨ 完成 電動ろくろⅡ (100) * 天草粘土による磁器制作 （後半） ○ 日用食器（小物制作） ・ 飯碗、湯呑、皿 ・ 蓋合せもの ・ 急須 ○ 大物制作（花器等）			デザイン製図 実教出版					
月	Lesson 8 (5) Telling the Way 道案内 SVOO	Lesson 1 (4) New Friends はじめまして 未来表現/不定詞（名詞用法） Lesson 2 (4) Free Time フリータイム 現在形/過去形 Lesson 3 (4) Are You Okay? 元気? 助動詞 should Lesson 4 (4) Our School 私たちの学校 There is/are~. Lesson 5 (5) Weather 天気・気候 助動詞 will Lesson 6 (5) TV Programs 好きな番組 動名詞 Lesson 7 (5) Talking on a Cell Phone 携帯電話 現在完了形	Lesson 8 (5) Restaurant 食事 ▲ 不定詞（形容詞用法） Lesson 9 (2) Kyoto 観光案内 Lesson 10 (5) Shopping 買い物 現在進行形/SVC Lesson 11 (5) Making a Plan 約束 Let's ~ / Shall we ~?	Lesson 12 (6) Future Jobs 将来やりた いこと Why - Because / 不定詞 （副詞用法） Lesson 13 (2) * AL Tを活用した言語活動 （スピーキングテストを含 む）を設定する。	Lesson 1 (4) New Friends はじめまして 未来表現/不定詞（名詞用法） Lesson 2 (4) Free Time フリータイム 現在形/過去形 Lesson 3 (4) Are You Okay? 元気? 助動詞 should Lesson 4 (2) Host Family の家 Lesson 5 (5) Weather 天気・気候 助動詞 will Lesson 6 (5) TV Programs 好きな番組 動名詞 Lesson 7 (2) Food and Handicrafts Lesson 8 (5) Telling the Way 道案内 SVOO Lesson 9 (2) Kyoto 観光案内 Lesson 10 (5) Shopping 買い物 現在進行形/SVC Lesson 11 (5) Restaurant 食事 ▲ 不定詞（形容詞用法） Lesson 12 (2) Happy Day Lesson 13 (6) Let's ~ / Shall we ~? Lesson 13 (6) Future Jobs 将来やりた いこと Why - Because / 不定詞 （副詞用法） Lesson 13 (2) * AL Tを活用した言語活動 （スピーキングテストを含 む）を設定する。				Lesson 1 (4) New Friends はじめまして 未来表現/不定詞（名詞用法） Lesson 2 (4) Free Time フリータイム 現在形/過去形 Lesson 3 (4) Are You Okay? 元気? 助動詞 should Lesson 4 (2) Host Family の家 Lesson 5 (5) Weather 天気・気候 助動詞 will Lesson 6 (5) TV Programs 好きな番組 動名詞 Lesson 7 (2) Food and Handicrafts Lesson 8 (5) Telling the Way 道案内 SVOO Lesson 9 (2) Kyoto 観光案内 Lesson 10 (5) Shopping 買い物 現在進行形/SVC Lesson 11 (5) Making a Plan 約束 Let's ~ / Shall we ~? Lesson 12 (6) Future Jobs 将来やりた いこと Why - Because / 不定詞 （副詞用法） Lesson 13 (2) * AL Tを活用した言語活動 （スピーキングテストを含 む）を設定する。	Lesson 1 (4) New Friends はじめまして 未来表現/不定詞（名詞用法） Lesson 2 (4) Free Time フリータイム 現在形/過去形 Lesson 3 (4) Are You Okay? 元気? 助動詞 should Lesson 4 (2) Host Family の家 Lesson 5 (5) Weather 天気・気候 助動詞 will Lesson 6 (5) TV Programs 好きな番組 動名詞 Lesson 7 (2) Food and Handicrafts Lesson 8 (5) Telling the Way 道案内 SVOO Lesson 9 (2) Kyoto 観光案内 Lesson 10 (5) Shopping 買い物 現在進行形/SVC Lesson 11 (5) Restaurant 食事 ▲ 不定詞（形容詞用法） Lesson 12 (2) Happy Day Lesson 13 (6) Let's ~ / Shall we ~? Lesson 13 (6) Future Jobs 将来やりた いこと Why - Because / 不定詞 （副詞用法） Lesson 13 (2) * AL Tを活用した言語活動 （スピーキングテストを含 む）を設定する。	Lesson 1 (4) New Friends はじめまして 未来表現/不定詞（名詞用法） Lesson 2 (4) Free Time フリータイム 現在形/過去形 Lesson 3 (4) Are You Okay? 元気? 助動詞 should Lesson 4 (2) Host Family の家 Lesson 5 (5) Weather 天気・気候 助動詞 will Lesson 6 (5) TV Programs 好きな番組 動名詞 Lesson 7 (2) Food and Handicrafts Lesson 8 (5) Telling the Way 道案内 SVOO Lesson 9 (2) Kyoto 観光案内 Lesson 10 (5) Shopping 買い物 現在進行形/SVC Lesson 11 (5) Restaurant 食事 ▲ 不定詞（形容詞用法） Lesson 12 (2) Happy Day Lesson 13 (6) Let's ~ / Shall we ~? Lesson 13 (6) Future Jobs 将来やりた いこと Why - Because / 不定詞 （副詞用法） Lesson 13 (2) * AL Tを活用した言語活動 （スピーキングテストを含 む）を設定する。	Lesson 1 (4) New Friends はじめまして 未来表現/不定詞（名詞用法） Lesson 2 (4) Free Time フリータイム 現在形/過去形 Lesson 3 (4) Are You Okay? 元気? 助動詞 should Lesson 4 (2) Host Family の家 Lesson 5 (5) Weather 天気・気候 助動詞 will Lesson 6 (5) TV Programs 好きな番組 動名詞 Lesson 7 (2) Food and Handicrafts Lesson 8 (5) Telling the Way 道案内 SVOO Lesson 9 (2) Kyoto 観光案内 Lesson 10 (5) Shopping 買い物 現在進行形/SVC Lesson 11 (5) Restaurant 食事 ▲ 不定詞（形容詞用法） Lesson 12 (2) Happy Day Lesson 13 (6) Let's ~ / Shall we ~? Lesson 13 (6) Future Jobs 将来やりた いこと Why - Because / 不定詞 （副詞用法） Lesson 13 (2) * AL Tを活用した言語活動 （スピーキングテストを含 む）を設定する。	Lesson 1 (4) New Friends はじめまして 未来表現/不定詞（名詞用法） Lesson 2 (4) Free Time フリータイム 現在形/過去形 Lesson 3 (4) Are You Okay? 元気? 助動詞 should Lesson 4 (2) Host Family の家 Lesson 5 (5) Weather 天気・気候 助動詞 will Lesson 6 (5) TV Programs 好きな番組 動名詞 Lesson 7 (2) Food and Handicrafts Lesson 8 (5) Telling the Way 道案内 SVOO Lesson 9 (2) Kyoto 観光案内 Lesson 10 (5) Shopping 買い物 現在進行形/SVC Lesson 11 (5) Restaurant 食事 ▲ 不定詞（形容詞用法） Lesson 12 (2) Happy Day Lesson 13 (6) Let's ~ / Shall we ~? Lesson 13 (6) Future Jobs 将来やりた いこと Why - Because / 不定詞 （副詞用法） Lesson 13 (2) * AL Tを活用した言語活動 （スピーキングテストを含 む）を設定する。	Lesson 1 (4) New Friends はじめまして 未来表現/不定詞（名詞用法） Lesson 2 (4) Free Time フリータイム 現在形/過去形 Lesson 3 (4) Are You Okay? 元気? 助動詞 should Lesson 4 (2) Host Family の家 Lesson 5 (5) Weather 天気・気候 助動詞 will Lesson 6 (5) TV Programs 好きな番組 動名詞 Lesson 7 (2) Food and Handicrafts Lesson 8 (5) Telling the Way 道案内 SVOO Lesson 9 (2) Kyoto 観光案内 Lesson 10 (5) Shopping 買い物 現在進行形/SVC Lesson 11 (5) Restaurant 食事 ▲ 不定詞（形容詞用法） Lesson 12 (2) Happy Day Lesson 13 (6) Let's ~ / Shall we ~? Lesson 13 (6) Future Jobs 将来やりた いこと Why - Because / 不定詞 （副詞用法） Lesson 13 (2) * AL Tを活用した言語活動 （スピーキングテストを含 む）を設定する。
4月 (3)	Lesson 8 (5) Telling the Way 道案内 SVOO	Lesson 1 (4) New Friends はじめまして 未来表現/不定詞（名詞用法） Lesson 2 (4) Free Time フリータイム 現在形/過去形	Lesson 8 (5) Restaurant 食事 ▲ 不定詞（形容詞用法）	Lesson 12 (6) 図面 (10) ・ 日用品 （テーブルカッター） ・ 電化製品 ・ 車両（自動車）										
5月 (3)	Lesson 9 (2) Kyoto 観光案内 How long~?	Lesson 3 (4) Are You Okay? 元気? 助動詞 should	Lesson 9 (2) Happy Day											
6月 (4)	Lesson 10 (5) Shopping 買い物 現在進行形/SVC	Lesson 4 (2) Host Family の家	Lesson 10 (5) Making a Plan 約束 Let's ~ / Shall we ~?											
7月 (2)	Lesson 11 (5) Making a Plan 約束 Let's ~ / Shall we ~?	Lesson 5 (5) Weather 天気・気候 助動詞 will	Lesson 11 (5) Restaurant 食事 ▲ 不定詞（形容詞用法）											
9月 (4)	Lesson 12 (6) Future Jobs 将来やりた いこと Why - Because / 不定詞 （副詞用法）	Lesson 6 (5) TV Programs 好きな番組 動名詞	Lesson 12 (2) Happy Day	Lesson 13 建築図面 (10) ・ 建築設計と製図 ・ 店舗デザイン ・ ショーウィンドウ										
10月 (4)	Lesson 13 (6) Let's ~ / Shall we ~? Lesson 13 (6) Future Jobs 将来やりた いこと Why - Because / 不定詞 （副詞用法）	Lesson 7 (2) Food and Handicrafts	Lesson 13 (6) Let's ~ / Shall we ~? Lesson 13 (6) Future Jobs 将来やりた いこと Why - Because / 不定詞 （副詞用法）											
11月 (4)	Lesson 13 (6) Let's ~ / Shall we ~? Lesson 13 (6) Future Jobs 将来やりた いこと Why - Because / 不定詞 （副詞用法）	Lesson 8 (5) Telling the Way 道案内 SVOO	Lesson 13 (6) Let's ~ / Shall we ~? Lesson 13 (6) Future Jobs 将来やりた いこと Why - Because / 不定詞 （副詞用法）											
12月 (3)	Lesson 13 (6) Let's ~ / Shall we ~? Lesson 13 (6) Future Jobs 将来やりた いこと Why - Because / 不定詞 （副詞用法）	Lesson 9 (2) Kyoto 観光案内 How long~?	Lesson 13 (6) Let's ~ / Shall we ~? Lesson 13 (6) Future Jobs 将来やりた いこと Why - Because / 不定詞 （副詞用法）											
1月 (3)	Lesson 13 (6) Let's ~ / Shall we ~? Lesson 13 (6) Future Jobs 将来やりた いこと Why - Because / 不定詞 （副詞用法）	Lesson 10 (5) Shopping 買い物 現在進行形/SVC	Lesson 13 (6) Let's ~ / Shall we ~? Lesson 13 (6) Future Jobs 将来やりた いこと Why - Because / 不定詞 （副詞用法）											
2月 (3)	Lesson 13 (6) Let's ~ / Shall we ~? Lesson 13 (6) Future Jobs 将来やりた いこと Why - Because / 不定詞 （副詞用法）	Lesson 11 (5) Restaurant 食事 ▲ 不定詞（形容詞用法）	Lesson 13 (6) Let's ~ / Shall we ~? Lesson 13 (6) Future Jobs 将来やりた いこと Why - Because / 不定詞 （副詞用法）											
3月 (2)	Lesson 13 (6) Let's ~ / Shall we ~? Lesson 13 (6) Future Jobs 将来やりた いこと Why - Because / 不定詞 （副詞用法）	Lesson 12 (2) Happy Day	Lesson 13 (6) Let's ~ / Shall we ~? Lesson 13 (6) Future Jobs 将来やりた いこと Why - Because / 不定詞 （副詞用法）											
	授業時数 35 時間 単位数 1 単位	授業時数 70 時間 単位数 2 単位	授業時数 420 時間 単位数 12 単位	授業時数 35 時間 単位数 1 単位										

▲食育と関連した内容

教科	工業（セラミック）			工業（インテリア）								
	科目	セラミック工業			インテリア実習			インテリア製図			インテリア計画	
教科書 月	セラミック工業 実教出版						インテリア製図 実教出版			インテリア計画 実教出版		
4月 (3)	15 着色材料 (1) 着色材料 (1) (2) 顔料 (1) (3) 色釉 (1) (4) 下絵具 (1) (5) 上絵具 (1)			○食器戸棚製作 (120) ・設計・製図 ・材料木取り ・盛り付け尺・墨付け ・仕口加工・組み立て ・目止め・塗装・ワックス磨き ・金具取り付け			第5章 家具製図 (22) 第3節 オフィス用家具 又は 第4節 ホテル用家具			第5章 寸法計画と規模計 画 (15) 第1節 空間の目的と規模 第2節 寸法計画 第3節 モデューラーコーディ ネーション 第4節 グリッドプランニン グ 第5節 配置と動線		
5月 (3)	16 陶磁器各論 (1) 食卓用陶磁器 (4) ① 食卓用磁器 ② 食卓用陶器											
6月 (4)	③ 陶磁器製造上生じやす い欠点 (2) 理学用・化学工業用 陶磁器 (2)			○置き台製作 (40) ・設計・製図 ・材料木取り ・墨付け ・加工・組み立て			第2章 インテリア製図の (2) 用具と材料 第1節 製図用具 第2節 表現技法に用いる 用具と材料					
7月 (2)	(3) 電気絶縁用陶磁器 (2) (4) 建設用陶磁器 (2)						第3章 図法 (3) 第1節 平面図法 第1 直線に関する図法 第2 平面に関する図法 第3 円に関する図法 第4 接触角に関する図法 第5 曲線に関する図法			第6章 インテリアエレメ (10) ント 第1節 インテリアエレメン トの種類 第2節 インテリアエレメン トの計画		
9月 (4)	17 ガラスとほうろろ (1) ガラス工業の歴史 (2) ① 世界のガラス ② 日本のガラス (2) 原料と製造工程 (1) ① ガラスの構造 ② ガラスの成分と原料 ③ ガラスの性質 ④ 製造工程 (3) 各種のガラス (1) (4) ほうろろ (1)			○整理ダンス製作 (120) ・設計・製図 ・材料木取り ・盛り付け尺・墨付け ・仕口加工・組み立て ・目止め・塗装・ワックス磨き ・金具取り付け			第4章 製図の規約 (8) 第1節 製図の条件 第1 図面の構成および 種類 第2 製図に関するJIS 第3 図面の大きさ 第4 投影図法と図面の 方式					
10月 (4)	18 耐火物 (1) 耐火物工業の概要 (1) ① 耐火物の歴史、分類 ② 耐火物の組織と特性 (2) 耐火物の用途 (1) (3) 耐火物の原料 (1) (4) 耐火物の製造工程 (1) (5) 各種の耐火物 (1)			○自由教材製作 (105) ・設計・製図 ・材料木取り ・盛り付け尺・墨付け ・仕口加工・組み立て ・目止め・塗装・ワックス磨き ・金具取り付け			第2節 尺度および線と文字 第1 尺度 第2 線と文字 第3 製図に用いる文字 第3節 寸法記入法			第7章 各種空間の計画 (10) 第1節 住宅 第2節 事務所 第3節 商業施設 第4節 その他の施設		
11月 (4)	19 セメント (1) セメント工業の概要 (2) (2) セメントの製造法 (2) (3) セメントの化学と性 質 (2)						第8章 コンピュータによ (35) る設計（収納家具） 第2節 CADソフトウェア の特徴 第1 操作画面 第2 表示機能 第3 入力機能 第4 形状の生成 第5 形状の編集					
12月 (3)	(4) 各種のセメント (2) (5) セメントの用途 (2)											
1月 (3)												
2月 (3)												
3月 (2)												
	授業時数	35	時間	授業時数	385	時間	授業時数	70	時間	授業時数	35	時間
	単位数	1	単位	単位数	11	単位	単位数	2	単位	単位数	1	単位

▲食育と関連した内容

教科	理容 (理容科)									情報(学校設定教科)		
	理容技術理論			理容実習			課題研究			情報処理演習 (理容科)		
教科書 月	理容技術理論1、理容技術理論2 日本理容美容教育センター			理容実習1、理容実習2 日本理容美容教育センター						情報リテラシー教科書 Windows11/Office2021対応版 オーム社		
4月 (3)	消毒薬の取扱い法 (10) ・基礎知識 ・消毒薬の調整			基礎技術練習 (45)						1 研究テーマの設定 (5) ・研究課題に応じた制作活動		
5月 (3)							2 研究計画の策定 (12)			文書作成ソフトの操作 (12) 文書作成の基本 書式設定 ビジネス文書の作成 情報処理検定に向けて		
6月 (4)	理容と接客 (15)			営業用技術練習 (100) ・通常技術 (カッティング) (シェーピング) (シャンプー)						インターネットの基礎知識 (12) インターネットの利用 ネット・情報モラル 情報セキュリティ		
7月 (2)	・理容業の意義 ・接客法の実際											
9月 (4)	・接客用語演習			・特殊技術 (100) (ヘアカラー) (パーマメントウェーブ) (ヘアアイロン)			3 ヘアカラーリング及び (30) パーマメントセット、 その他の研究			表計算ソフトの操作 (12) データの入力 計算・数式の活用 表やグラフの作成		
10月 (4)										プレゼンテーションソフト (12) の操作 スライドの作成 スライドの組立 スライドの提示・発表		
11月 (4)												
12月 (3)	理容と人生設計 (10)			総合技術練習 (70)			4 研究発表 (18) ・発表準備 ・研究発表			個別課題 (18) 作品の作成 まとめ 発表		
1月 (3)							5 研究発表反省 (5)					
2月 (3)												
3月 (2)												
	授業時数	35	時間	授業時数	315	時間	授業時数	70	時間	授業時数	70	時間
	単位数	1	単位	単位数	9	単位	単位数	2	単位	単位数	2	単位

▲食育と関連した内容

教科	総合デザイン(学校設定教科)		
科目	キャリアデザインⅡ		
教科書	5訂版キャリアデザイン概論		
月	雇用問題研究会		
4月 (3)	○就職活動に臨む (6) ・企業の採用活動と求められる人材像		
5月 (3)			
6月 (4)	○職場実習 (38) ・事前学習 ・職場実習 ・事後学習		
7月 (2)	○就職活動に臨む (7) ・就職活動に臨む		
9月 (4)	・採用選考		
10月 (4)	○キャリアデザイン (8) ・キャリアデザインとは		
11月 (4)	・キャリアデザインの考え方と手法		
12月 (3)	○就職活動に臨む (11) ・メンタルヘルス		
1月 (3)	・ストレスマネジメント		
2月 (3)	・働くときに知っておきたい法律		
3月 (2)	・働くときに知っておきたい制度		
	授業時数	70	時間
	単位数	2	単位

▲食育と関連した内容

月	行事	専攻科 第1学年			専攻科 第2学年		
		授業時数	35	時間	授業時数	35	時間
4月 (3)	着任式・始業式・入学式 歓迎遠足	★年間目標・一学期の目標 (1) ★専攻科生として (2) ・専攻科の目的、意味 ・身に付けたい力 など	★年間目標・一学期の目標 (1) ★就職活動の実際 (4) ・履歴書の書き方 ・求職票の書き方 ・面接での注意点 ・面接でのマナー など				
5月 (3)		研修旅行に向けて (2) 交流及び共同学習事前学習 (1)	交流及び共同学習事前学習 (1)				
6月 (4)	高総体総合開会式 高総体陸上競技 いじめ根絶集会	スマホ安全教室 (1) 交流及び共同学習① (1) 交流及び共同学習事後学習 (1) 人権学習 (1)	スマホ安全教室 (1) 交流及び共同学習① (1) 交流及び共同学習事後学習 (1) 人権学習 (1)				
7月 (2)	避難訓練（火災） 終業式	平和学習 (1) ★一学期の反省・夏休みの生活 (1)	平和学習 (1) ★一学期の反省・夏休みの生活 (1)				
9月 (4)	始業式	★二学期の目標 (1) 体育祭に向けて (2) 研修旅行に向けて (1)	★二学期の目標 (1) 体育祭に向けて (1) ★就職活動の実際 (1) ・障害者求職登録の仕方 地域貢献活動について (1)				
10月 (4)	九響体育・文化	体育祭に向けて (1) ★職場実習に向けて (2) 研修旅行に向けて (1)	地域貢献活動 (1) 体育祭に向けて (1) ★就職活動の実際 (2) ・面接に向けて				
11月 (4)	体育祭 交流及び共同学習	研修旅行に向けて (1) ★職場実習で学んだこと (1) ★就職活動に向けて (2)	研修旅行に向けて (2) ★社会生活に向けて (2) ・生活に必要な手続き ・社会保障				
12月 (3)	生徒総会 生徒会役員選挙 避難訓練（不審者対応） 終業式	研修旅行に向けて (1) 人権学習 (1) ★二学期の反省・冬休みの生活 (1)	研修旅行事後学習 (1) 人権学習 (1) ★二学期の反省・冬休みの生活 (1)				
1月 (3)	始業式	★三学期目標 (1) 地域貢献活動について (1) 地域貢献活動 (1)	★三学期目標 (1) ★専攻科修了に向けて (2)				
2月 (3)	研修旅行（専2）	研修旅行に向けて (2) 修了証書授与式に向けて (1)	★専攻科修了に向けて (2) ★学校生活を振り返って (2)				
3月 (2)	同窓会入会式 卒業・修了証書授与式 修了式	研修旅行に向けて (1) ★一年間を振り返って (1)	最後のLHR (1)				
		授業時数 35 時間 単位数 1 単位	授業時数 35 時間 単位数 1 単位				

★キャリア教育と関連した内容

▲食育と関連した内容

高等部 自立活動の6区分27項目と三つの柱の関連及び指導内容例

聴覚障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善するため、コミュニケーション・障害認識・社会自立について指導目標を設定し、これらの達成を目指す。

ろう教育の観点である本校独自の三つの柱を使って実態を把握するとともに、特別支援学校学習指導要領に示された「自立活動の内容」6区分27項目に即して整理し、中心課題を導き出す。中心課題より個々の生徒に必要な項目を選定し、それらを相互に関連付けて指導内容を設定する。その際、「指導内容例」を参考にして、個別の指導計画を作成する。

高等部自立活動の指導目標及び6区分27項目と柱の関連		指導内容例
コミュニケーション	多様な感覚や手段を活用しながら情報や相手の意図を理解し、状況に応じて自分の考えを適切に伝える力を育てる。	
	1 健康の保持 (4) 障害の特性の理解と生活環境の調整に関すること 2 心理的な安定 (3) 障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服する意欲に関すること 3 人間関係の形成 (2) 他者の意図や感情の理解に関すること 4 環境の把握 (4) 感覚を総合的に活用した周囲の状況についての把握と状況に応じた行動に関すること 6 コミュニケーション (1) コミュニケーションの基礎的能力に関すること (2) 言語の受容と表出に関すること (3) 言語の形成と活用に関すること (4) コミュニケーション手段の選択と活用に関すること (5) 状況に応じたコミュニケーションに関すること	コミュニケーションの前提に関すること ・自分の聴力と聞こえ方 ・どんな困難さがあるか ・環境や騒音の影響について ・聞く態度、視線、表情 ・障害特性の説明と支援の依頼 ・日本語の力（語彙、文法、慣用語等） ・状況や相手に応じたコミュニケーション手段の判断と選択 コミュニケーションのスキルに関すること ・音声言語（聴覚活用、読話、発音等） ・書記言語（文章読解、作文、筆談等） ・手話言語（手話・指文字の読み取りと表現） ・その他（ICT等コミュニケーションツールの活用、挨拶、言葉遣い、敬語、雑談力等） ・自分の理解に誤りがないかの確認 ・相手に適切に伝わったかの確認
障害認識	自分の障害や保有する聴力の有効活用について理解を深め、社会生活上の困難を知り、自ら改善・行動する態度及び生活習慣を育てる。	
	1 健康の保持 (2) 病気の状態の理解と生活管理に関すること (3) 身体各部の状態の理解と養護に関すること (4) 障害の特性の理解と生活環境の調整に関すること 2 心理的な安定 (3) 障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服する意欲に関すること 3 人間関係の形成 (2) 他者の意図や感情の理解に関すること 4 環境の把握 (1) 保有する感覚の活用に関すること (3) 感覚の補助及び代行手段の活用に関すること (4) 感覚を総合的に活用した周囲の状況についての把握と状況に応じた行動に関すること (5) 認知や行動の手掛かりとなる概念の形成に関すること 6 コミュニケーション (4) コミュニケーション手段の選択と活用に関すること (5) 状況に応じたコミュニケーションに関すること	聴覚障害の理解に関すること ・耳のしくみと聴覚障害の基礎知識 ・補装具（補聴器や人工内耳）のしくみと管理 ・補聴援助システムやICT機器の活用 自己の理解に関すること ・自分の聴力と聞こえ方（みみBOOKの活用） ・保有する聴力の有効活用（補装具の管理） ・自分と他の聴覚障害者との違い ・学習上又は生活上の困難さ ・いろいろなコミュニケーション手段 ・他者から見た自分 ・適切な行動や生活習慣（自己コントロール） 聴覚障害者（ろう者）の歴史や文化に関すること ・聴覚障害者（ろう者）の歴史 ・ろう文化 ・各界で活躍する聴覚障害者（ろう者）
社会自立	聞こえる人が中心となっている社会において、自立した生活を送るために必要な知識やスキルを身に付け、社会の一員としてよりよく生きる力を育てる。	
	1 健康の保持 (1) 生活のリズムや生活習慣の形成に関すること (2) 病気の状態の理解と生活管理に関すること (4) 障害の特性の理解と生活環境の調整に関すること 2 心理的な安定 (2) 状況の理解と変化への対応に関すること (3) 障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服する意欲に関すること 3 人間関係の形成 (2) 他者の意図や感情の理解に関すること (3) 自己の理解と行動の調整に関すること (4) 集団への参加の基礎に関すること 4 環境の把握 (2) 感覚や認知の特性についての理解と対応に関すること (4) 感覚を総合的に活用した周囲の状況についての把握と状況に応じた行動に関すること 5 身体の動き (5) 作業に必要な動作と円滑な遂行に関すること 6 コミュニケーション (4) コミュニケーション手段の選択と活用に関すること (5) 状況に応じたコミュニケーションに関すること	自立した生活に関すること ・衣食住を整える ・タイムマネジメント、スケジュール管理 ・病気の予防や通院時の対応 ・新聞、インターネット等を使った情報収集 ・災害対応のための機器の活用やコミュニケーション ・メモの活用、メール等連絡手段の活用 ・社会生活に必要な知識（常識）やスキル（冠婚葬祭、マナー、「暗黙の了解」等） 社会参加に必要なふるまいに関すること ・職場における自己理解、自己の客観視 ・社会人として必要な知識や礼儀 ・他者との適切な距離感（SST） ・働きやすい職場にするために 福祉制度に関すること ・身体障害者手帳の管理と活用 ・福祉サービスと申請方法

月	行事	本科 第1学年			本科 第2学年			本科 第3学年		
		< 常の自立活動 > (35)			< 常の自立活動 > (35)			< 常の自立活動 > (35)		
4月 (3)	着任式・始業式・入学式 歓迎遠足 高総体総合開会式 高総体陸上競技 いじめ根絶集会 避難訓練(火災) 終業式 始業式 九響体育・文化 体育祭 交流及び共同学習 生徒総会 生徒会役員選挙 避難訓練(不審者対応) 終業式 始業式 研修旅行(専2) 同窓会入会式 卒業・修了証書授与式 修了式	生徒個々について、個別の 指導計画により指導する。 (35)	生徒個々について、個別の 指導計画により指導する。 (35)	生徒個々について、個別の 指導計画により指導する。 (35)						
5月 (3)										
6月 (4)										
7月 (2)										
9月 (4)										
10月 (4)										
11月 (4)										
12月 (3)										
1月 (3)										
2月 (3)										
3月 (2)										
						授業時数	70	時間	授業時数	70
		単位数	2	単位	単位数	2	単位	単位数	2	単位

★キャリア教育と関連した内容 ▲食育と関連した内容

月	行事	専攻科 第1学年			専攻科 第2学年		
		< 専攻科の自立活動 > (35)			< 専攻科の自立活動 > (35)		
4月 (3)	着任式・始業式・入学式 歓迎遠足	生徒個々について、個別の 指導計画により指導する。(35)			生徒個々について、個別の 指導計画により指導する。(35)		
5月 (3)	高総体総合開会式						
6月 (4)	高総体陸上競技 いじめ根絶集会						
7月 (2)	避難訓練(火災) 終業式						
9月 (4)	始業式						
10月 (4)	九畠体育・文化						
11月 (4)	体育祭 交流及び共同学習						
12月 (3)	生徒総会 生徒会役員選挙 避難訓練(不審者対応) 終業式						
1月 (3)	始業式						
2月 (3)	研修旅行(専2)						
3月 (2)	同窓会入会式 卒業・修了証書授与式 修了式						
		単位数	2	単位	単位数	2	単位

★キャリア教育と関連した内容 ▲食育と関連した内容